



新型コロナウイルスワクチンの 接種体制確保について

自治体説明会④

令和3年3月12日
厚生労働省 健康局 健康課 予防接種室

1. 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について④

2. V-SYSについて④

1. スケジュール

2. ワクチン分配

3. 住民への接種体制の確保

4. 各自治体の準備状況

5. 先行調査者健康調査の結果

6. 交付申請

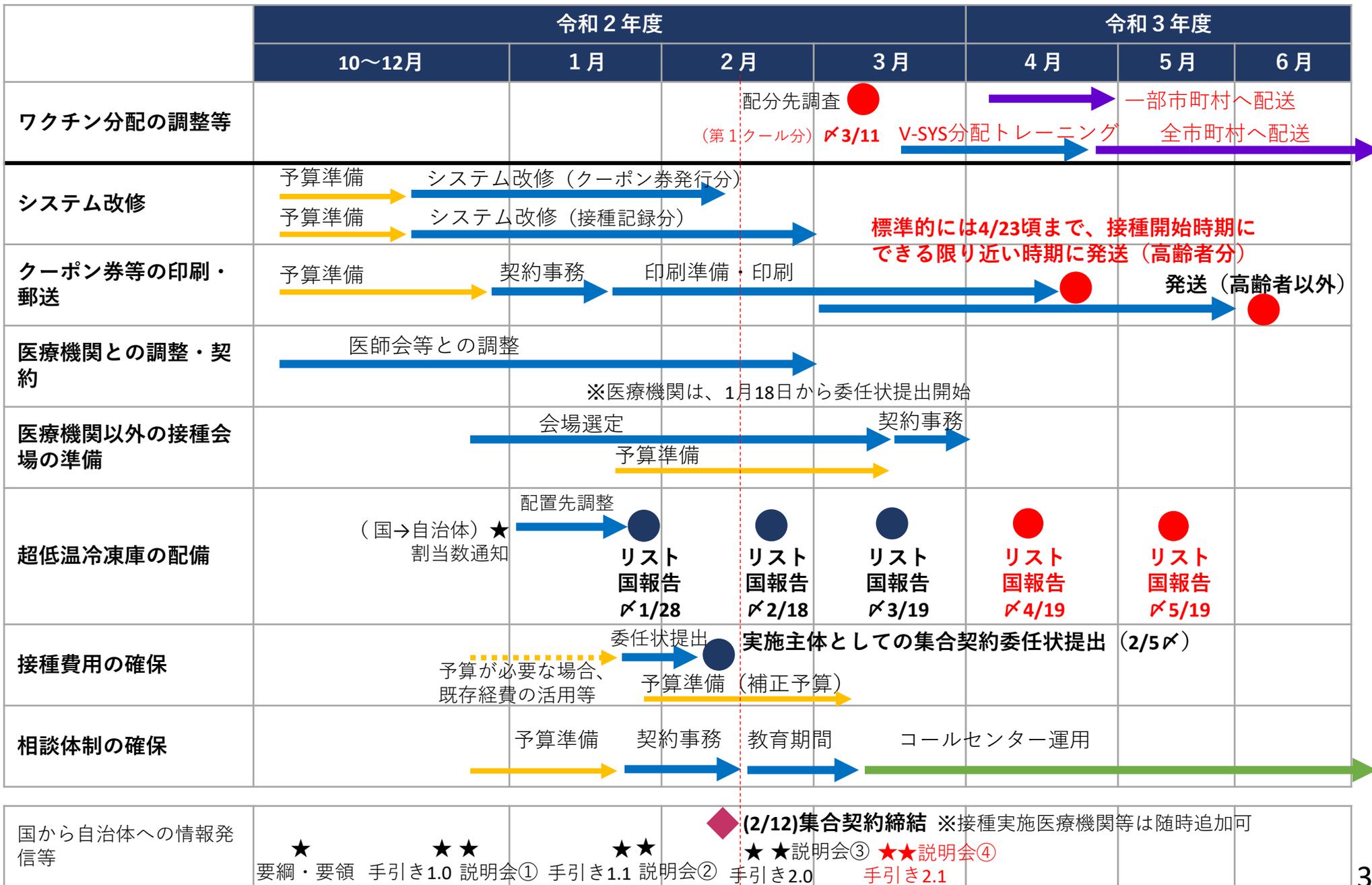
7. ファイザーワクチンの取扱い

8. V-SYSについて(医療機関における使い方)

9. コロナワクチンナビについて

体制確保に係る市町村準備スケジュール（イメージ）

★更新★



体制確保に係る都道府県準備スケジュール（イメージ）

★更新★

	令和2年度				令和3年度	
	10～12月	1月	2月	3月	4月	5月
人員体制の整備 （会計年度任用職員契約、外部委託含む）	庁内人員体制の確保 任用職員等の募集					
ワクチン等の流通調整の準備	(12/14)★ 卸連に通知 地域担当卸決定 (1/25報告済)					
医療従事者等への接種の実施体制確保	医療関係団体と調整 被接種者数の把握 (~2/17) (都道府県→市町村)★ 医療従事者等の接種実施機関を情報提供 (~1/28) 配分先調査 (第1回) 2/24 (第2回) 3/15 医療従事者等への接種実施機関が集合契約に手挙げしているか確認 医療従事者等への先行接種・優先接種に向けた配送					
相談体制の確保	予算準備 契約事務 教育期間 コールセンター運用					
国から自治体への情報発信等	(10/23)★ 要綱・要領 ★★ 手引き1.0 説明会① ★★ 手引き1.2 説明会② ◆ (2/12)集合契約締結 ※接種実施医療機関等は随時追加可 ★★説明会③ 手引き2.0 ★★説明会④ 手引き2.1					

1. スケジュール

2. ワクチン分配

3. 住民への接種体制の確保

4. 各自治体の準備状況

5. 先行調査者健康調査の結果

6. 交付申請

7. ファイザーワクチンの取扱い

8. V-SYSについて(医療機関における使い方)

9. コロナワクチンナビについて

ファイザー社ワクチンの配送スケジュールについて①

医療従事者等への接種に向けた供給見通し

○ 1回目の接種分

- ・ 3/1の週 500箱、3/8の週 500箱、3/22の週 200箱、3/29の週 200箱、4/12の週 1,200箱以上、4/19の週 1,200箱以上

※ここまでの合計で、3,861箱以上（当初見込んでいた約370万人分の1回目接種分を完了できる見込み）

- ・ **5月前半まで対象者が約480万人となると見込んでも、必要量の配送を完了できる見込み**

○ 2回目の接種分

- ・ 3/22の週 500箱、3/29の週 500箱、4/12の週 200箱、4/19の週 200箱

※当面、1回目接種分の供給の3週間後に供給する見込み

- ・ **5月前半まで対象者が約480万人となると見込んでも、必要量の配送を完了する見込み**

新型コロナワクチン配送スケジュール

令和3年3月5日時点



医療従事者等への接種のための第2弾出荷について

第2弾出荷に向けて対応いただきたいこと

- 前半（3月22日の週）、後半（3月29日の週）に配送すべき配送先及び配送箱数を、報告様式に記入し、今月15日（月）15時（必着・厳守）までに厚生労働省健康局健康課予防接種室まで登録すること。
- 接種を実施予定の基本型接種施設及び連携型接種施設が集合契約に参加していること並びに基本型接種施設についてはワクチン接種の責任者（医師）、ワクチン保管管理の責任者及び針・シリンジ保管管理の責任者に係る氏名と電話番号がV-SYSに入力されていることを確認すること。
 （※）配送に必要な情報がV-SYSに入力されていない場合には、ワクチンや針・シリンジの配送に支障が生じる。
- 連携型接種施設が接種をする場合には、V-SYSにおいて、当該連携型接種施設が、対応する基本型接種施設や接種管理医師名等を登録する必要があるため、当該登録を確実にを行ったことを、当該連携型接種施設への移送が行われる前に確認するとともに、連携型接種施設がワクチンの移送を受けた場合や接種を行った場合の実績登録を確実に行うように徹底すること。

新型コロナワクチン配送スケジュール

令和3年3月5日時点



ファイザー社ワクチンの配送スケジュールについて②

住民への接種に向けた供給見通し

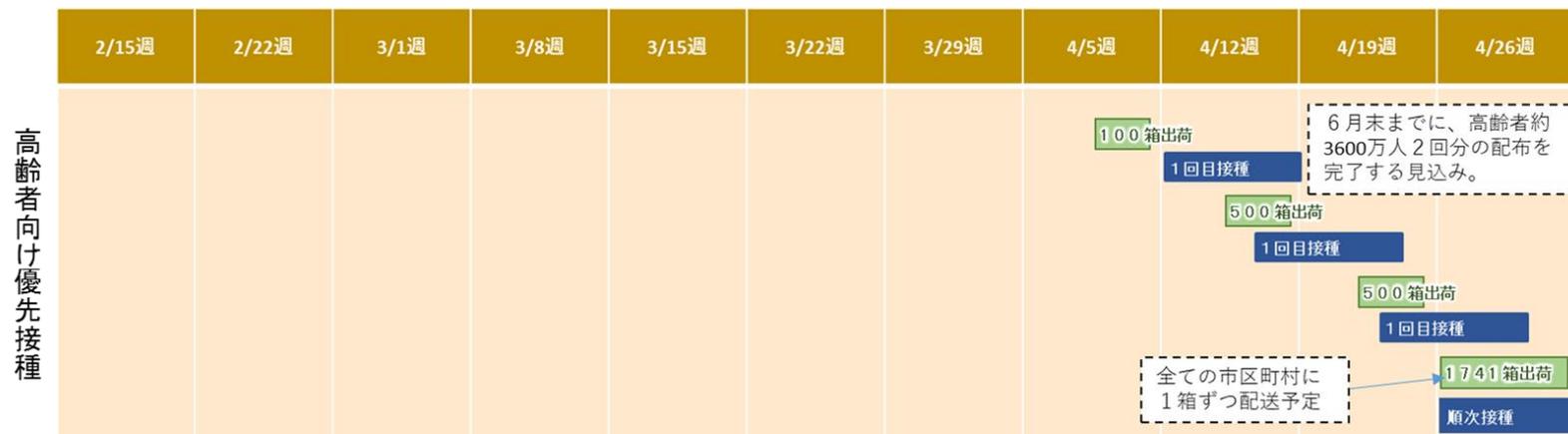
- ・ 4 / 5 の週 100箱 (各都道府県 2 箱、東京・神奈川・大阪は 4 箱)
- ・ 4 / 12 の週 500箱 (各都道府県 10箱、東京・神奈川・大阪は 20箱)
- ・ 4 / 19 の週 500箱 (各都道府県 10箱、東京・神奈川・大阪は 20箱)
- ・ 4 / 26 の週 1741箱 (全ての市区町村に 1 箱)
- ・ **6 月末まで高齢者約3600万人の 2 回接種分を配布できる量を供給見込み**

接種券の配送について

- 4/12から、4/19までに配送されるワクチンを用いて高齢者向け接種を行う市町村においては、市町村ごとに想定する当該期間における接種の対象者への接種券の送付を、接種の時期に先立って実施
- その他の市町村の高齢者及び当該期間における接種を行う市町村の当該期間における接種の対象者以外の高齢者への接種券の送付については、現時点では、標準的には4月23日頃までに、接種開始時期にできる限り近い時期に対象者に届けられることを想定。
※接種券は、一斉に送付すると予約時の混雑が懸念されるため、年齢階層別、地域別などで段階的に送付するなど、それぞれの自治体の実情に合わせた順番や時期とすることが望ましい。
- また、市町村において段階的に送付することも可能であるが、他市町村内に入所・入院する者への接種券の発送時期が大きく異なることによって接種に支障をきたすことがないよう留意。

新型コロナワクチン配送スケジュール

令和3年3月5日時点



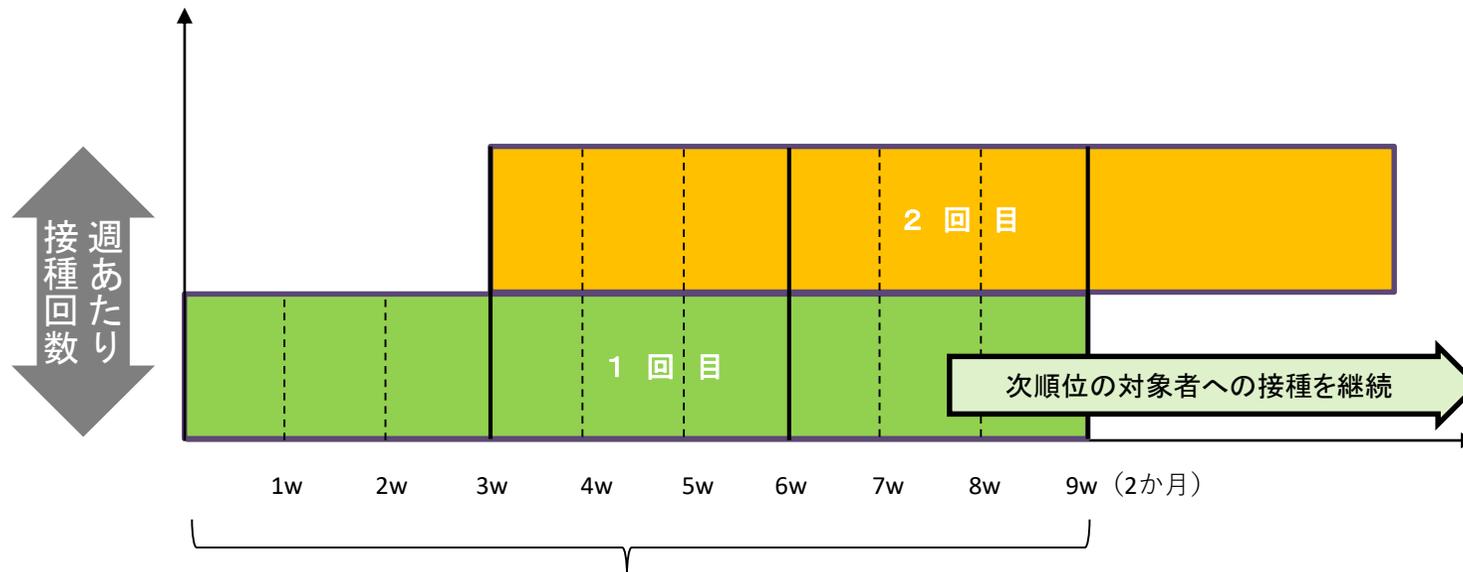
(参考) 整備の目標とする接種体制の規模

- 市町村において、早期に接種を進めることのできる体制を整備する観点から、具体的な被接種者数を想定して、接種の体制整備を行う。
- 65歳以上の高齢者に相当する人数の1回目、2回目の接種をそれぞれ2か月以内で実施できることを念頭に、週あたりに提供する接種回数を算出し、体制整備の目標とする。

※ 実際の接種は本人の同意に基づいて行うものであり、全員が接種を受けることを目指すものではない。2か月の間であっても、状況により、次順位の対象者への接種に移っていくことになる。

高齢者に相当する人数の1回目、2回目の接種をそれぞれ2か月以内で実施できる体制

- $\frac{\text{人口} X \text{ 万人} \times \text{高齢化率}}{\text{(65歳以上の人口)}} \div 9 \text{ 週間} \times 2 = \text{週あたりの接種回数}$
(2回接種)



65歳以上の高齢者に相当する人数に、2か月で1回目の接種を実施することを想定

1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. **住民への接種体制の確保**
4. 各自治体の準備状況
5. 先行調査者健康調査の結果
6. 交付申請
7. ファイザーワクチンの取扱い
8. V-SYSについて(医療機関における使い方)
9. コロナワクチンナビについて

ワクチンの接種順位における「在宅サービス従事者」に係る対応について①

- ワクチンの接種順位については、重症化リスクの大きさ、医療提供体制の確保等を踏まえ、まずは①医療従事者等への接種、次に②高齢者、その次に③高齢者以外で基礎疾患を有する者及び高齢者施設等の従事者への接種をできるようにされているところ。
- 「高齢者施設等の従事者」については、業務の特性として、仮に施設で新型コロナウイルス感染症患者が発生した後も
 - ① 高齢者の患者や濃厚接触者へのサービスを継続するとともに、
 - ② クラスターを抑止する対応を行う必要があることから、高齢者に次ぐ接種順位（第3順位）と位置付けている。
- 高齢者が感染した場合は原則入院だが、今回の感染拡大で、地域によっては、病床がひっ迫し、やむを得ず自宅療養を余儀なくされる事態が生じており、こうした高齢の患者等に対して介護サービス・障害福祉サービスを継続する必要があるという課題に対応するため、在宅サービス従事者について、以下のように取り扱う。

（1）在宅サービス従事者に係る対応

- 市町村は、以下の①から③により、**在宅サービスの従事者を「高齢者施設等の従事者」に含めて、優先接種の対象とすることが可能。**
 - ① **市町村**が、地域の感染状況、医療提供体制の状況等を踏まえ、感染が拡大した場合に、在宅の高齢者が自宅療養を余儀なくされ、こうした者に対する介護サービス・障害福祉サービスの継続が必要となることが考えられると**判断**した場合
 - ② **在宅サービス事業所**が、新型コロナウイルス感染症により自宅療養中の高齢の患者・濃厚接触者に直接接し、介護サービス・障害福祉サービスの提供等を行う意向を市町村に**登録**した場合
 - ③ ②の事業所の**従事者**が、自宅療養中の感染者等に直接接し、介護サービス・障害福祉サービスの提供等を行う**意思**を有する場合

(2) 高齢者施設等の従事者に含まれる在宅サービスの例

- 対象となる在宅サービスの例は以下のとおり。

≪居宅サービス等（介護）の例≫

- ・ 訪問介護
- ・ 訪問入浴介護
- ・ 訪問リハビリテーション
- ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ・ 夜間対応型訪問介護
- ・ 居宅療養管理指導
- ・ 通所介護
- ・ 地域密着型通所介護
- ・ 療養通所介護
- ・ 認知症対応型通所介護
- ・ 通所リハビリテーション
- ・ 短期入所生活介護
- ・ 短期入所療養介護
- ・ 小規模多機能型居宅介護
- ・ 看護小規模多機能型居宅介護
- ・ 福祉用具貸与
- ・ 居宅介護支援

(注) 各介護予防サービス及び介護予防・日常生活支援総合事業（指定サービス・介護予防ケアマネジメント）を含む。

≪訪問系サービス等（障害）の例≫

- ・ 居宅介護
- ・ 重度訪問介護
- ・ 行動援護
- ・ 同行援護
- ・ 重度障害者等包括支援（訪問系サービス等を提供するもの）
- ・ 自立生活援助
- ・ 短期入所
- ・ 生活介護
- ・ 自立訓練（機能訓練・生活訓練）
- ・ 就労移行支援
- ・ 就労継続支援（A型、B型）
- ・ 就労定着支援
- ・ 計画相談支援
- ・ 地域移行支援
- ・ 地域定着支援

(注) 地域生活支援事業（訪問入浴サービス、移動支援事業、意思疎通支援事業、専門性の高い意思疎通支援を行う者の派遣事業、地域活動支援センター、日中一時支援、盲人ホーム、生活訓練等、相談支援事業）を含む。

(3) 市町村における決定及び周知（3月）

- **市町村衛生部局**が、介護保険部局や障害保健福祉部局と連携し、
 - ・ 必要に応じて都道府県にも相談した上で、
 - ・ 地域の感染状況、医療提供体制の状況等を踏まえた上で、高齢者施設等の従事者の範囲に在宅サービスの従事者を含め、優先接種の対象とする旨を**決定**する。
- 当該決定を行った市町村は、**介護保険部局・障害保健福祉部局**から管内の在宅サービス事業所に対して**周知**及び「**登録様式**」（様式あり）の配付を行う。

(4) 在宅サービス事業所の登録及び事業所における対象者のとりまとめ (3月～従事者への接種開始前後)

- **在宅サービス事業所**は、「説明文書」(様式あり)を活用して**職員に説明・相談**の上、事業所内で、新型コロナウイルス感染症により自宅療養中の高齢の患者等に直接接し、介護サービス・障害福祉サービスの提供等を行う意思を有する従事者の人数(以下「**対応予定人数**」という。)を**把握**する。
- ・介護の居宅サービス事業所等は、市町村介護保険部局に対して、
・障害の訪問系サービス事業所等は、市町村障害保健福祉部局に対して、「登録様式」を活用して、法人名、事業所名、所在地、事業所連絡先、管理者氏名及び対応予定人数等を**登録**する。
- 市町村介護保険部局・障害保健福祉部局は、事業所からの登録を取りまとめ、リスト(以下「**登録リスト**」という。)として保管する。
- 優先接種の対象であることについては、高齢者施設等の従事者と同様、在宅サービス事業所に従事していることの「**証明書**」が必要である。
- **在宅サービス事業所**は、
 - ・市町村介護保険部局又は障害保健福祉部局に登録した対応予定人数の範囲で、自宅療養中の新型コロナウイルス感染症患者等に直接接し、**介護サービス・障害福祉サービスの提供等を行う意思を有する職員に対して「証明書」を発行**し、
※必要に応じて、「説明文書」(様式あり)を活用して、改めて職員に説明を行う
 - ・また、「証明書」を発行して優先接種の対象とした職員について、**名簿等の作成又は対象者のサインを得た「説明文書」の保存等によって、対象者を管理**する。

(5) 在宅サービス事業所の従事者の接種体制

- 在宅サービス事業所の従事者は、**原則、住民票所在地の市町村の接種体制に応じ、接種実施医療機関で予防接種を受ける**。その際、優先接種の対象である在宅サービス事業所に従事していることの「**証明書**」（様式あり）を、市町村から発行された**接種券**とともに持参すること。
- 「証明書」は、接種実施医療機関で回収されない。接種後には医療機関から返却をしてもらい、第2回目も同様の書類を提示する。

※居宅サービス事業所等（介護）の従事者に係る「接種順位の特例」の取扱い

- 高齢者施設の従事者については、施設内のクラスター対策のより一層の推進のため、市町村及び施設等の双方の体制が整う場合、介護保険施設や一定の要件を満たす高齢者施設において、当該施設内で入所者と同じタイミングで従事者の接種を行うことも差し支えないとされている。
- 居宅サービス事業所等の従事者は、例えば、居宅サービス事業所等が高齢者施設に併設等されており、当該高齢者施設の入所者及び従事者が接種する際に、併せて居宅サービス事業所等の従事者に接種する体制を整備することが可能である場合など、市町村が当該居宅サービス事業所等について「一定の要件（目安）」を満たすことができるものと判断し、「医療従事者等優先接種予定者リスト」及び「接種券付き予診票」の発行等の**対応が可能である場合は、接種順位の特例を適用することができる**。

※一定の要件（目安）

- ・市町村及び高齢者施設の双方の体制が整うこと
- ・ワクチン流通量の単位から施設入所者と一緒に接種を受けることが効率的であること
- ・施設全体における入所者の日常的な健康管理を行う医師等が確保されており、接種後の健康観察が可能であること

(6) 取りまとめた「登録リスト」の活用方法

- 市町村介護保険部局・障害保健福祉部局で取りまとめた**登録リストの活用方法**としては、以下が考えられる。
 - ・ 市町村介護保険部局等において、当該市町村におけるワクチンの追加見込み量の概数を把握し、衛生部局と連携することが考えられる。
 - ・ 地域において病床がひっ迫した場合において、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター及び相談支援事業所等が、自宅療養中の新型コロナウイルス感染症患者等に対する訪問系の介護サービス・障害福祉サービスの必要性の検討の結果、サービスを提供することとなる場合、
 - 居宅介護支援事業所等は市町村介護保険部局等に対して、特定の在宅サービス事業所が登録リストに登録されているかどうかを照会することや、
 - 登録されていない場合、市町村介護保険部局等が居宅介護支援事業所等に対して、登録されている他の在宅サービス事業所を紹介することが考えられる。

また、居宅介護支援事業所等から求めがある場合は、市町村介護保険部局等は登録リストを情報提供することが考えられる。
- ・ 地域において病床がひっ迫した場合において、市町村介護保険部局等が、必要な介護サービス・障害福祉サービスを継続する観点から、登録リスト上の在宅サービス事業所に対して対応状況を照会することが考えられる。

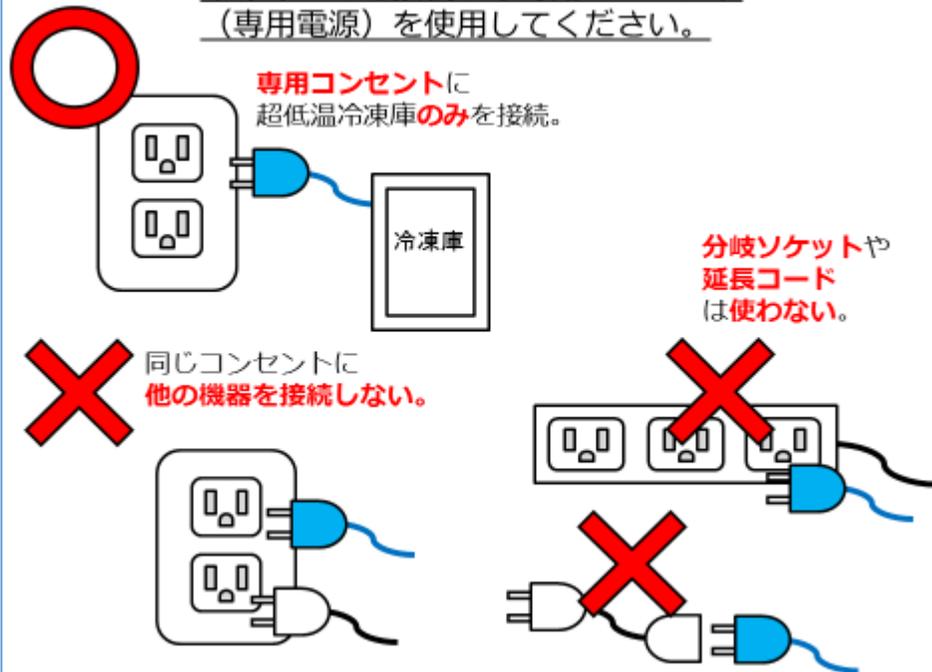
超低温冷凍庫の適正使用について

- 新型コロナウイルスワクチンを保管する医療機関において、超低温冷凍庫が稼働停止し、ワクチンの保管温度が逸脱した結果、ワクチンが使用不能となる事案が発生した。
- 消費電力の大きい機器を複数接続すると、**電流容量や起動電力の不足により、機能低下や機能停止に陥る場合がある**ことから、超低温冷凍庫を設置した施設または設置を予定している施設について、再度使用状況の点検を行うこと。

点検を行うポイント

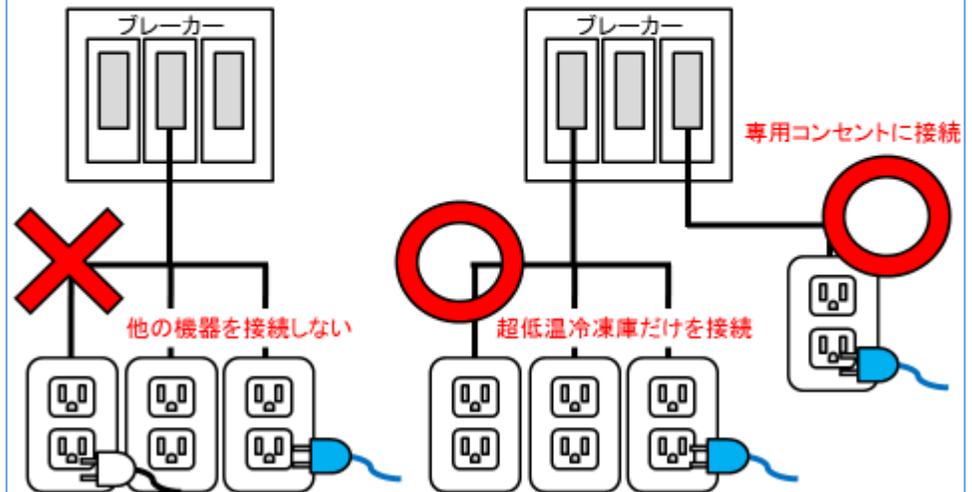
- 機器の周囲に15cm以上の間隔を設ける。熱を発する物・機器の近くに冷凍庫を置かない。
- 専用ブレーカーを備えた専用回路を使用する。
- 分岐ソケットや延長コードを使用しない。

冷凍庫のみを接続する専用コンセント
(専用電源)を使用してください。



専用コンセント※のつもりでも、ブレーカーが複数のコンセントと共有されていると冷凍庫の運転に影響を与える場合があるのでよくご確認ください。
専用コンセントでない場合は、冷凍庫だけを接続してください。

※専用コンセント：分電盤の子ブレーカーから直接そのコンセント1つだけに接続されているコンセント



点検を行うポイント

- 必要な電流、電圧が確保されている。（非常用電源設備を使用する場合は仕様を確認する。）
- 定期的に温度ロガーのデータを確認している。

メーカー名	製品名	電源	消費電力 運転電流	起動電力 起動電流	停電時 -60℃までの時間	温度ロガー
PHC	超低温フリーザー MDF-C8V1-PJ	単相100V	315w/305w 5.1A/3.3A	3600w 36A	-75℃から 約40～50分	別売品を同梱 藤田電機製作所 KT-155F/EX(LED) 電池は100日を経過 時点で交換
カノウ冷機	超低温フリーザー LAB8sc	単相100V	250w/300w 4.5A	4200w 42A	-75℃から 約40分	別売品を同梱 藤田電機製作所 KT-155F/EX(LED) 電池は100日を経過 時点で交換
日本フリーザー	マイバイオ (小型超低温槽) CVF-78HC	単相100V	250w/260w 4.1A/3.7A	3000w 30A	-75℃から 約25分 -70℃から 約18分	別売品を同梱 藤田電機製作所 KT-155F/EX(LED) 電池は100日を経過 時点で交換
EBAC	-80℃ワクチン保管用 フリーザー UD-80W74NF	単相100V	360w 7.6A	5000w 50A	-80℃から 約70分	ロガー機能あり バッテリー式 (約8時間)

当日キャンセル等によりワクチンの余剰が発生した場合の対応

- 新型コロナワクチンの接種予約がキャンセルされた等の理由で余剰となったワクチンについては、可能な限り無駄なく接種を行っていただく必要があることから、別の者に対して接種することができるような方法について、各自治体において検討を行ってください。

医療従事者等の優先接種の局面

- 接種日当日にキャンセル等が生じた場合、例えば自施設や近隣の施設等で接種可能な医療従事者等を集める形で、可能な限り無駄なく接種を行ってください。

高齢者の優先接種（高齢者施設入所者等）の局面

- 接種日当日にキャンセル等が生じた場合、例えば自施設や近隣の関連施設の入所者や従事者等を集める形で、可能な限り無駄なく接種を行ってください。

高齢者の優先接種（高齢者施設入所者以外）／高齢者以外の方の接種の局面

- 例えば、当日キャンセルが生じた場合等に備えて、
 - ✓ 市町村のコールセンターや医療機関で予約を受ける際に、予約日以外で来訪可能な日にちあらかじめ聴取しておき、キャンセルが出たタイミングで、電話等で来訪を呼びかける等の対応が考えられます。
- なお、キャンセルの生じた枠で接種を受けられるのは、接種券の送付を受けた対象者とします。それでもなお、ワクチンの余剰が生じる場合には、各自治体において検討ください。

ワクチン接種に従事される被扶養者の方の収入の取扱いについて（健康保険関係）

- 健康保険の被扶養者については、医療保険者において原則年1回被扶養者の収入状況を確認し、年間収入が130万円未満等の要件を満たしていることを確認することとされています。
- 今般の新型コロナウイルス感染症のワクチンの接種業務への対応として、一時的に収入が増加する被扶養者の方が発生しうることから、被扶養者の方々の年間収入の確認における留意点について、医療保険者あてに以下の内容を周知しています（※）。
- ワクチン接種に従事される被扶養者の方々に対して適切な周知が行われるよう、御協力のほどお願いします。

（※）「被扶養者の収入の確認における留意点について」（令和2年4月10日厚生労働省保険局保険課事務連絡）により今般の新型コロナウイルス感染症への対応として、「被扶養者の収入の確認における留意点について（再周知）」（令和3年2月12日厚生労働省保険局保険課事務連絡）により特にワクチンの接種業務に従事する被扶養者の方への対応として、医療保険者あてに周知。厚生労働省HP「新型コロナワクチンに関する自治体向け通知・事務連絡等」にも掲載済み。

被扶養者の収入の確認における留意点について

- 被扶養者の収入については、被扶養者の過去の収入、現時点の収入又は将来の収入の見込みなどから、今後1年間の収入を見込むものとする。
- 今後1年間の収入を見込む際には、認定時（前回の確認時）には想定していなかった事情により、一時的に収入が増加し、例えば、直近3ヶ月の収入を年収に換算すると130万円以上となる場合であっても、直ちに被扶養者認定を取消すのではなく、過去の課税証明書、給与明細書、雇用契約書等と照らして、総合的に将来収入の見込みを判断すること。
- 確認に当たり、被扶養者認定を受けている方の過去1年間の収入が、昇給又は恒久的な勤務時間の増加を伴わない一時的な事情等により、その1年間のみ上昇し、結果的に130万円以上となった場合においても、原則として、被扶養者認定を遡って取り消さないこと。

具体的な相談を受けた場合には…

詳細については、ご加入の医療保険者（健康保険組合や協会けんぽ支部など）にご相談いただくようお願いください。

1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. 住民への接種体制の確保
- 4. 各自治体の準備状況**
5. 先行調査者健康調査の結果
6. 交付申請
7. ファイザーワクチンの取扱い
8. V-SYSについて(医療機関における使い方)
9. コロナワクチンナビについて

○新型コロナワクチンの予防接種の実施計画を各市町村において策定中

※3月8日付事務連絡「予防接種実施計画の作成等の状況について」において、4月12日以降順次実施される高齢者向けの予防接種に向けて、実施計画の策定に資するよう、接種会場の形態を決めているもの、シミュレーション実施済みのもの、先行的に公表しているものなど、各自治体の計画の作成等の状況をお示したところ。引き続き各自治体の状況の詳細を把握の上(*)、厚生労働省HP (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_notifications.html)で随時更新・情報提供予定。(3月12日時点では823自治体を掲載)

* 令和2年10月23日付け健康課長通知に基づき、3月5日時点の各自治体の接種開始に向けた進捗状況について調査中(詳細はP23参照)

※また、自治体サポートチームで個別自治体に回答したQ&Aを、都道府県を通じて全国の市町村にも「速報Q&A」として、週2回程度情報提供しており、引き続き、こちらも計画策定の参考としてください。

地域の実情により様々な接種体制の構築が考えられる

特設会場における
接種の体制確保

特設会場における接種と医療機関での
接種を併せた体制確保

医療機関での接種を
中心とした体制確保

いずれの場合でも、人口に見合ったペースでの接種に
必要な体制の確保を図るよう、各自治体において準備を行う

※冷凍保存のワクチンについては、ディープフリーザーの配置場所を並行して検討する必要がある。

- ディープフリーザーは国で調達することから、各自治体の配置予定場所について、決定状況を毎月国に報告。
 - ・ 1月28日まで→少なくとも、2月設置分の配置場所について決定が必要(済)
 - ・ 2月18日まで→少なくとも、3月設置分の配置場所について決定が必要(済)
 - ・ 3月19日まで→少なくとも、4月設置分の配置場所について決定が必要

注: 翌々月以降設置分の配置場所については、決定している範囲で登録する(未定での登録も可能)。

1. 接種対象者の概数

- 医療従事者等（都道府県で把握・・・総人口の3%）
- 高齢者数（住民基本台帳年齢階級別人口の65歳以上）
- 基礎疾患を有する者（総人口の6.3%（20-64歳の場合））
〃（総人口の4.9%（20-59歳の場合））
- 高齢者施設等従事者（総人口の1.5%）
- 上記以外の者

2. 接種体制

(1) 会場の設置

ア：医療機関等で行う場合（実施医療機関、接種可能件数、物資等の確保）

イ：自治体が設置する会場で行う場合（実施施設、接種可能件数、医療者・物資の確保・管理）

ウ：巡回等による場合（実施施設、医療者・物資の確保・管理）

(2) 対象者ごとの調整事項

- 医療従事者の場合 ※都道府県が調整するため市町村は必須ではない
 - ①医療機関において接種を受ける場合
 - ・自施設で行う場合（医療機関、件数、医療者・物資等の確保）
 - ・他施設で行う場合（対象者、接種先医療機関）
 - ②医療機関外において接種を受ける場合
 - ・会場で行う場合（会場、件数、医療者・物資等の確保）
 - ③その他

● 高齢者の場合

①高齢者施設入所者の場合

- ・自施設で行う場合（対象施設、件数、医療者・物資の確保・管理）
- ・その他の施設等で行う場合（移動手段）

②在宅の要介護者等の場合

- ・（ア）の場合（移動手段）
- ・（イ）（ウ）の場合（往診等を行う実施医療機関、件数、移動手段、物資の確保・管理）

③一般の高齢者（自立可能）の場合

※（1）に加えた特記事項

● 基礎疾患を有する者の場合

※（1）に加えた特記事項

● 高齢者施設等従事者の場合

- ・自施設で行う場合（対象施設）
- ・各自で接種する場合

● 一般住民の場合

※（1）に加えた特記事項

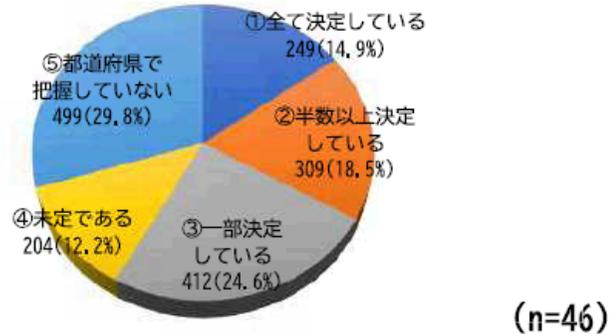
3. 接種時期に実施すべき対応

- 住民に対する情報提供
- 接種医療機関の周知（時期・方法）
- コールセンター（時期・場所・必要人員・物資等確保の方法）
- 副反応等に対する対応方法（住民への事前の情報提供・副反応が生じたときの相談先等）

- 全国知事会による「新型コロナウイルスワクチン接種に関する各都道府県の取組状況・先進事例・課題等に関する調査」の結果を元に、より詳細な項目・内訳等について調査中。（具体の項目は次頁）

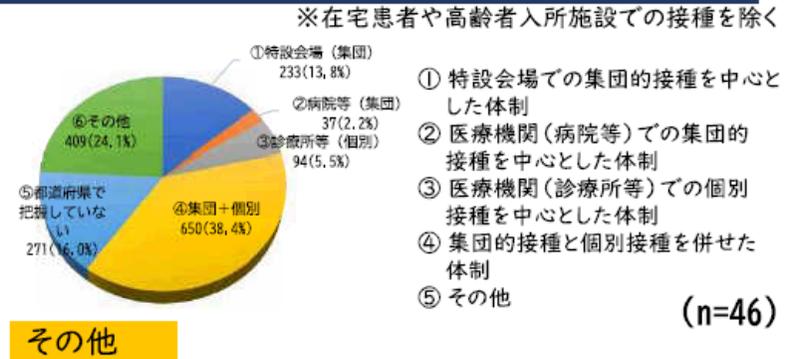
6. 住民向け接種の進捗状況・課題等

【設問6-1】各市区町村の高齢者向け接種会場選定の進捗状況について



- 高齢者向け接種会場選定の進捗については、全て決定、半数以上決定があわせて約33%であった。
- 接種会場の形態は、集団接種と個別接種を併せた体制が約38%と最も多く、「その他」の回答では、それぞれの形態に対応可能な医療機関を調査中である市区町村や、医師会と協議を行っている市区町村が見られた。
- アンケート時点で、135市区町村で会場でのシミュレーションが実施されていた。

【設問6-2】各市区町村の一般の高齢者向けの接種施設（※）の形態について



その他

- 医療機関（集団、個別、複合）を検討
- 医師会と協議中

【設問6-3】特設会場を設定する市区町村のうち、会場でのシミュレーションを実施した（実施予定を含む）市区町村数

135市区町村 / 1,228市区町村（※）

※分母は回答のあった都道府県の全市区町村数の計

(n=38)

- 接種開始に向けて必要な支援ができるよう、以下の準備工程について進捗状況を調査中（次頁以降、暫定結果概要）
- 全国知事会による「新型コロナウイルスワクチン接種に関する各都道府県の取組状況・先進事例・課題等に関する調査」の結果と併せて、進捗状況を把握・公表予定。

《3月5日時点調査の調査項目一覧》

○接種体制構築に係る取組状況

ワクチン接種に係るコールセンター（都道府県）

- (1) 設置の有無
- (2) スタッフ数

ワクチン接種に係るコールセンター（市町村）

- (1) 設置の有無
- (2) スタッフ数

○住民向け接種の進捗状況

・ 接種会場選定の進捗状況

各市区町村の一般の高齢者向け接種の接種会場の形態

- (1) 特設会場の数
 - ①特設会場となる保健所、保健センターの数
 - ②特設会場となる学校の数
 - ③特設会場となる公民館の数
 - ④特設会場となるその他の施設の数
- (2) 集団接種を中心に行う医療機関（診療所等）数
- (3) 個別接種を中心に行う医療機関（病院等）数
- (4) 集団接種と個別接種を混合して行う医療機関数

○住民向け接種の進捗状況（続き）

・ 各市区町村の一般の高齢者向け接種の接種会場の形態

- (1) 特設会場で接種を行う医師数
 - ①保健所、保健センターで接種を行う医師数
 - ②学校で接種を行う医師数
 - ③公民館で接種を行う医師数
 - ④その他で接種を行う医師数
 - (2) 集団接種を中心に行う医療機関（診療所等）で接種を行う医師数
 - (3) 個別接種を中心に行う医療機関（病院等）で接種を行う医師数
 - (4) 集団接種と個別接種を混合して行う医療機関で接種を行う医師数
- ・ 高齢者分の接種券の発送開始日

ワクチン接種開始に向けた進捗状況（3月5日時点）調査 3 / 3

- 現在調査中（12日17時〆切）であるが、3月10日までに回答のあった559自治体（回答率：32.0%）のうち、高齢者向け接種の接種会場の形態・箇所数が1つ以上決まっている自治体は536自治体（全体の95.9%）、各会場において配置する医師が1人以上確保できている自治体は451自治体（全体の80.7%）。
- また、高齢者分の接種券の発送開始日については、約8割の自治体がおおよその時期を確定しており、約5割の自治体は具体の発送日まで確定している。
 具体の発送時期については、4月23日と回答した自治体数が最も多く、次いで4月12日と回答した自治体が多い。
- なお、前述のとおり、これらは先行回答のあった32.0%の自治体のものを取り急ぎ参考までにまとめたもの（要精査）であり、必ずしも全国的な傾向を示しているとは限らないことに留意が必要。
- 全国の回答結果については、厚生労働省HPにおいて公表予定。

※3月5日付け調査の調査票（抜粋）

記載例	都道府県名 (ブルダウんで 選択してください)	市町村名 (都道府県の 場合は空欄)	6-2-1 各市区町村の一般の高齢者向け接種の接種会場の形態							6-2-2 各市区町村の一般の高齢者向け接種の接種会場別の医師数				6-6 高齢者分の 接種券の発 送開始日			
			①特設会場の数				②集団接種 を中心に行 う医療機関 (診療所 等) 数	③個別接種 を中心に行 う医療機関 (病院等) 数	④集団接種 と個別接種 を混合して 行う医療機 関数	①特設会場 で接種を行 う医師数					②集団接種 を中心に行 う医療機関 (診療所 等) で接種 を行う医師 数	③個別接種 を中心に行 う医療機関 (病院等) で接種を行 う医師数	④集団接種 と個別接種 を混合して 行う医療機 関で接種を 行う医師数
			(1)特設会場 となる保健 センターの数	(2)特設会場 となる学校 の数	(3)特設会場 となる公民館 の数	(4)特設会場 となるその他 の施設の数	数を記入	数を記入	数を記入	(1)保健 所、保健セ ンターで接 種を行う医 師数	(2)学校で 接種を行う 医師数	(3)公民館 で接種を行 う医師数	(4)その他 で接種を行 う医師数		数を記入	数を記入	数を記入
記載例 都道府県	●●県																
記載例 市町村	●●県	〇〇市	5	2	1	1	50	50	25	10	4	3	1	100	100	50	2021/4/25
回答記入欄																	

1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. 住民への接種体制の確保
4. 各自治体の準備状況
5. **先行調査者健康調査の結果**
6. 交付申請
7. ファイザーワクチンの取扱い
8. V-SYSについて(医療機関における使い方)
9. コロナワクチンナビについて

令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金
(新興・再興感染症及び予防接種政策推進事業)

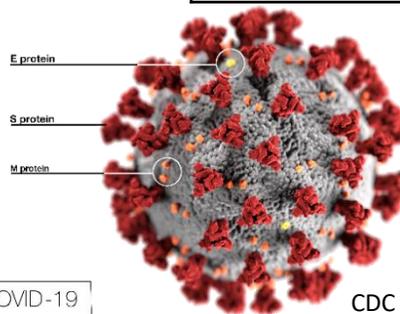
第53回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和2年度第13回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）

資料
2

2021(令和3)年3月12日

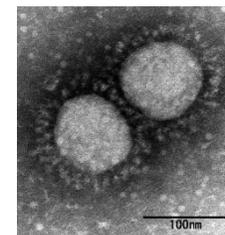
新型コロナワクチンの投与開始初期 の重点的調査（コホート調査）

課題番号 20HA2013



COVID-19

CDC



国立感染症研究所ホームページ



1回目接種後健康観察日誌集計 の中間報告



代表研究者

伊藤 澄信 順天堂大学医学部 臨床研究・治験センター、臨床薬理学 客員教授

分担研究者

楠 進 地域医療機能推進機構・本部・理事

土田 尚 国立病院機構本部総合研究センター 治験研究部長

金子 善博 労働者健康安全機構本部本部 研究ディレクター

飛田 護邦 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 前任准教授

研究事務局

順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研究・治験センター

予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 & 医薬品等安全対策部会安全対策調査会 2021/3/12



新型コロナウイルスワクチンの投与開始初期の 重点的調査（コホート調査）

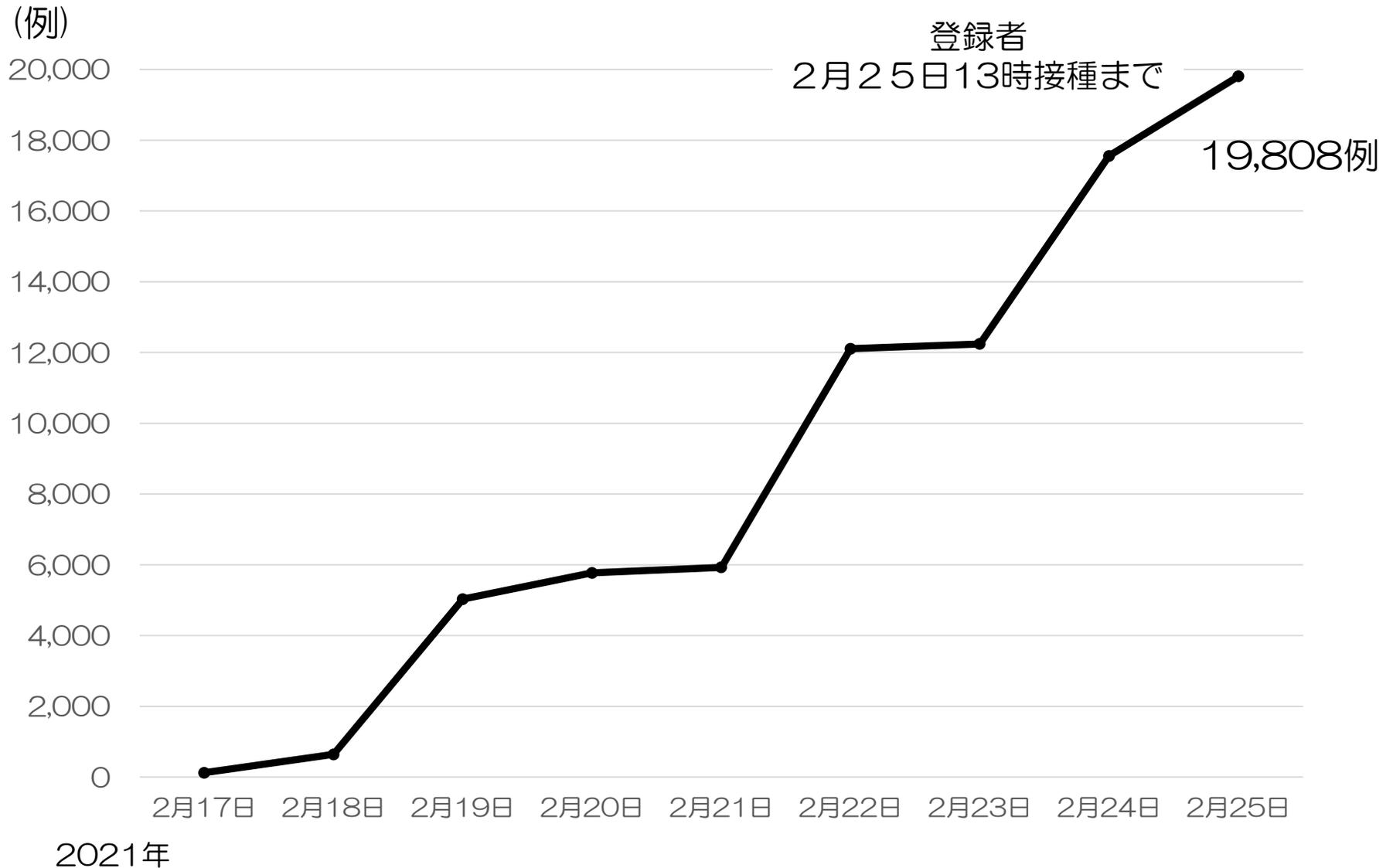
リスクコミュニケーションの一環として治験と同様の方法で、1－2万人の安全性情報を収集し、厚労省の専門家会議を通じて、国民の皆様に本ワクチンの安全性情報を発信することを目的とする。免疫を惹起することに伴う発熱、倦怠感などの副反応の情報を正確に把握し、医療機関の業務と両立したワクチン接種が遂行できるように情報発信する。

調査内容： SARS-CoV-2 ワクチン接種者の最終接種4週間までの安全性

- 体温、接種部位反応、全身反応（日誌）
- 主たる目的は副反応疑い、重篤なAE（因果関係問わず）のコホート調査による頻度調査
- NHO、JCHO、JOHASの職員
- 2万人調査すると0.015%（6,700人に一人）発現する副反応が95%の可能性で捕捉できる（1万人なら0.03%、3,350人に一人）。

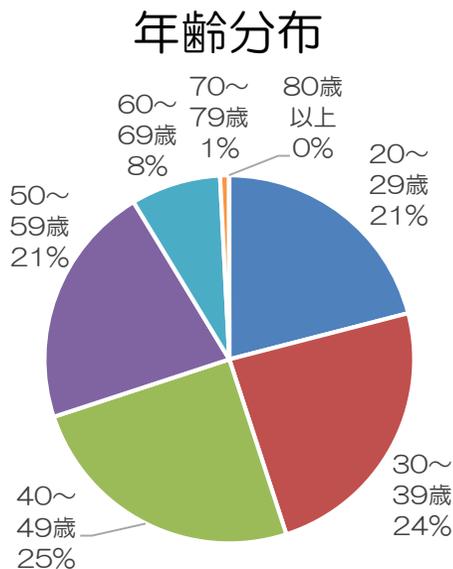
ワクチン接種者を対象とする前向き観察研究

被接種者数の推移（累計）

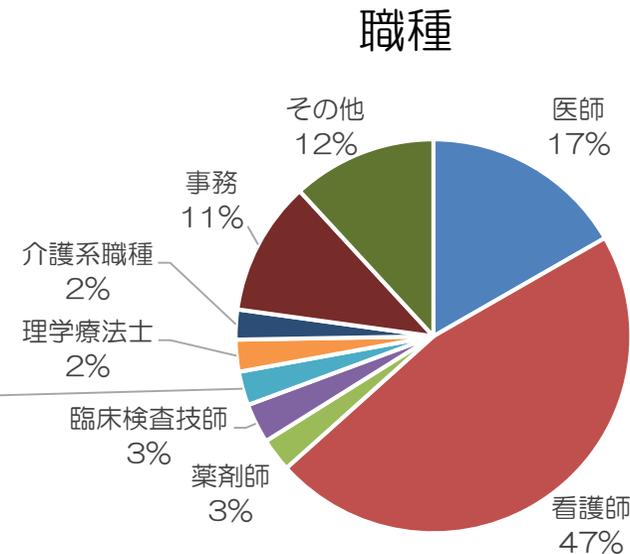
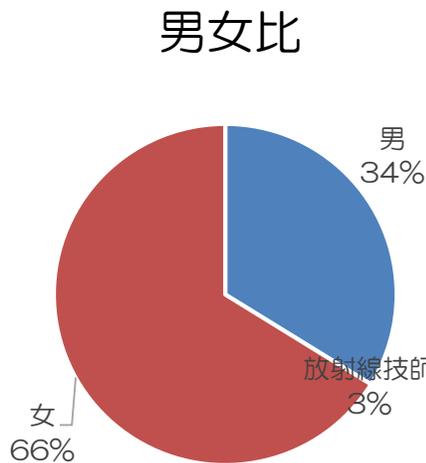


先行接種 被接種者の人口統計学的特性

被接種者数 19,808例



(参考) 65歳以上 580 (2.9%)



治療中疾患	人数	(割合%)
高血圧	1,721	8.7%
脂質異常症	998	5.0%
糖尿病	410	2.1%
気管支喘息	430	2.2%
アトピー性皮膚炎	565	2.9%
その他	2,568	13.0%
なし	14,550	73.5%

n=19,808

既往歴	人数	(割合%)
気管支喘息	1,935	9.8%
悪性腫瘍	411	2.1%
いずれもなし	17,497	88.3%

n=19,808

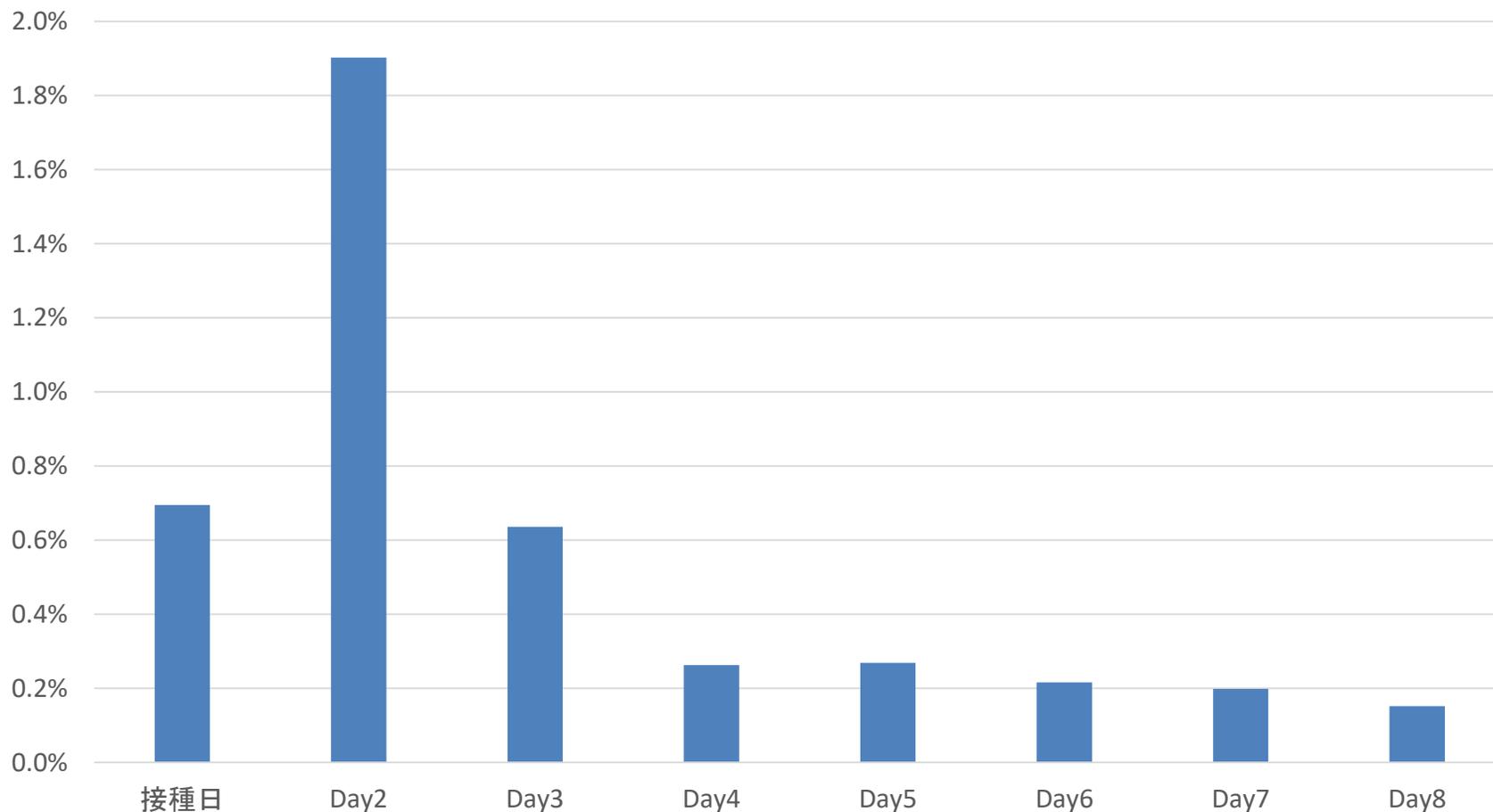
複数疾患をお持ちの方もいるため合計は100%ではありません



発熱 (37.5°C以上)

3/10現在日誌回収数17,138名(全体の86.5%)
(男5,883名、女11,215名) 平均年齢 42.1歳

1回目接種後



局所反応（投与部位）の有害事象の重症度判断基準

Grade 有害事象名	1（軽度）	2（中等度）	3（高度）	4（重篤、生命の危険がある）
疼痛	痛みを感じるが、特に気にならない。	痛みを感じて鎮痛剤を1回服用した。	痛みを感じて鎮痛剤を2回以上服用した。	重症又は持続性の潰瘍、又は壊死、又は手術を要する。
発赤	長径が< 2.0 cm	長径が2.0 - 5.0 cm	長径が> 5.0 cm	
腫脹	長径が< 2.0 cm	長径が2.0 - 5.0 cm	長径が> 5.0 cm	
硬結	長径が< 2.0 cm	長径が2.0 - 5.0 cm	長径が> 5.0 cm	
掻痒感	—	痒みを感じるが、薬剤治療を要さない。	痒みを感じ、薬剤治療を要する。	
熱感	—	熱を感じるが、薬剤治療を要さない。	熱を感じ、薬剤治療を要する。	

全身性反応の有害事象の重症度判定基準

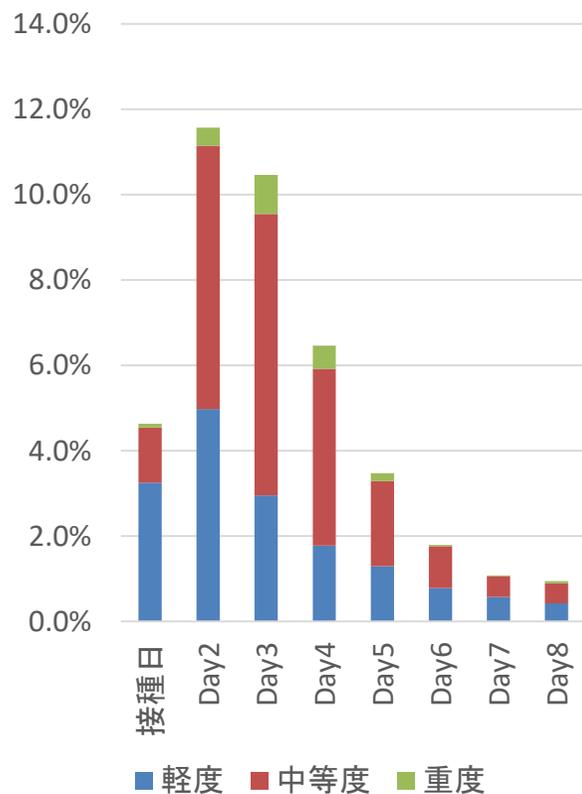
Grade 有害事象名	1（軽度）	2（中等度）	3（高度）	4（重篤、生命の危険がある）
頭痛	日常感じる頭痛より軽度の頭痛の増強 薬剤治療を要さない	中等度の頭痛 薬剤治療を要する又は、日常生活の一部に困難が生じる	高度の頭痛、日常生活に支障あり	活動不能／動作不能
倦怠感	日常感じる疲労より軽度の疲労の増強 薬剤治療を要さない	中等度の疲労 薬剤治療を要する又は、日常生活の一部に困難を生じる	高度の疲労、日常生活に支障あり	活動不能／動作不能
鼻汁	日常より鼻汁はあるが、薬剤治療を要さない	中等度の鼻汁 薬剤治療を要する又は、日常生活の一部に困難が生じる	高度の鼻汁、日常生活に支障あり	—

接種部位反応 ①

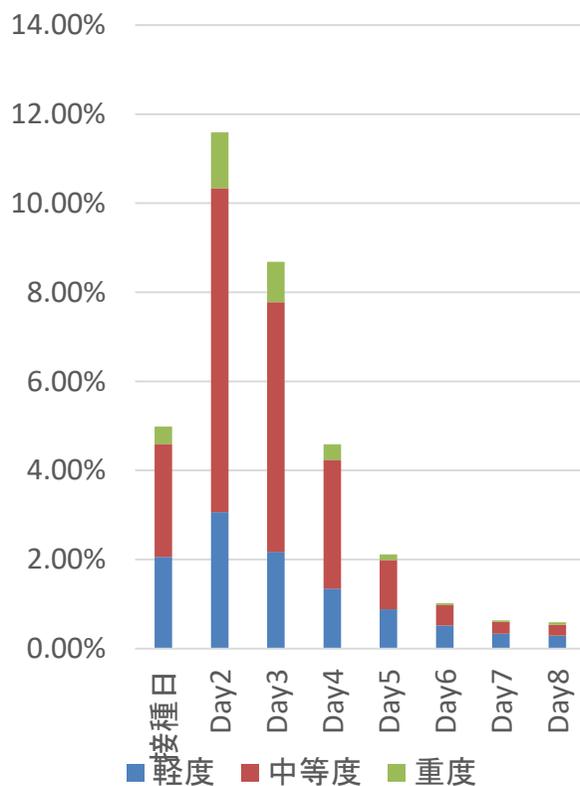
3/10現在日誌回収数17,138名(全体の86.5%)
(男5,883名、女11,215名) 平均年齢 42.1歳

1回目接種後

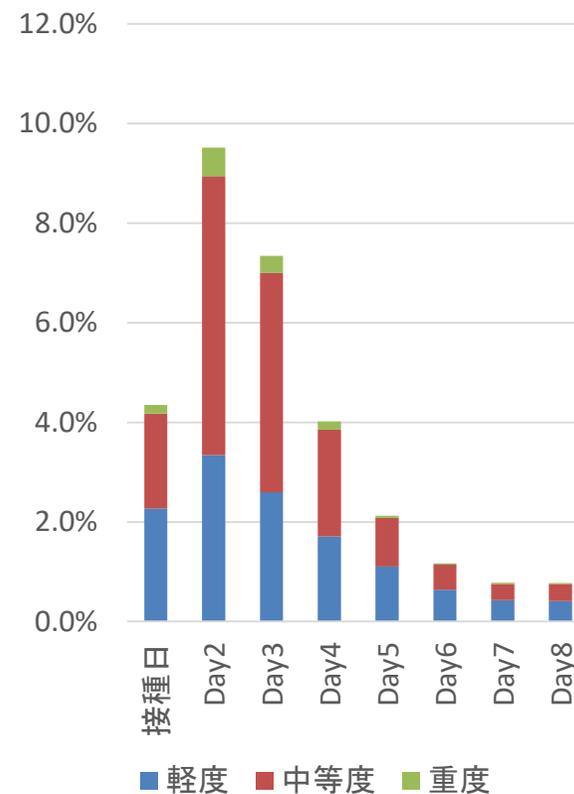
発赤



腫脹



硬結

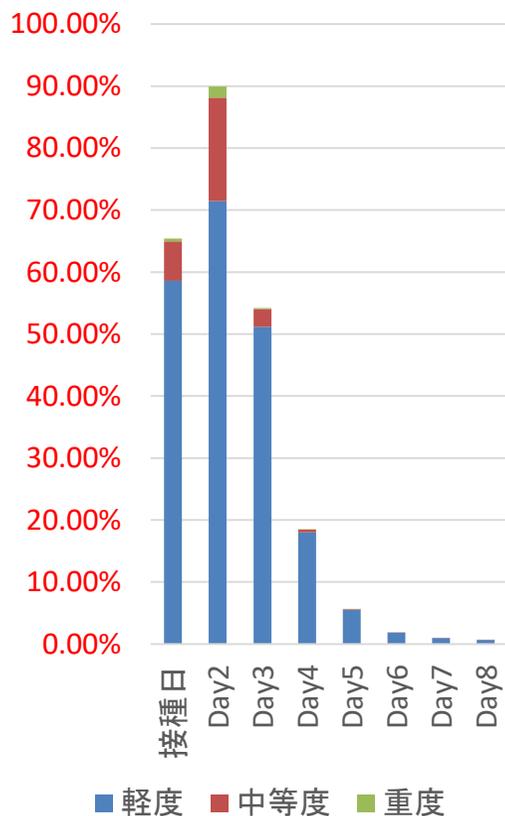


接種部位反応 ②

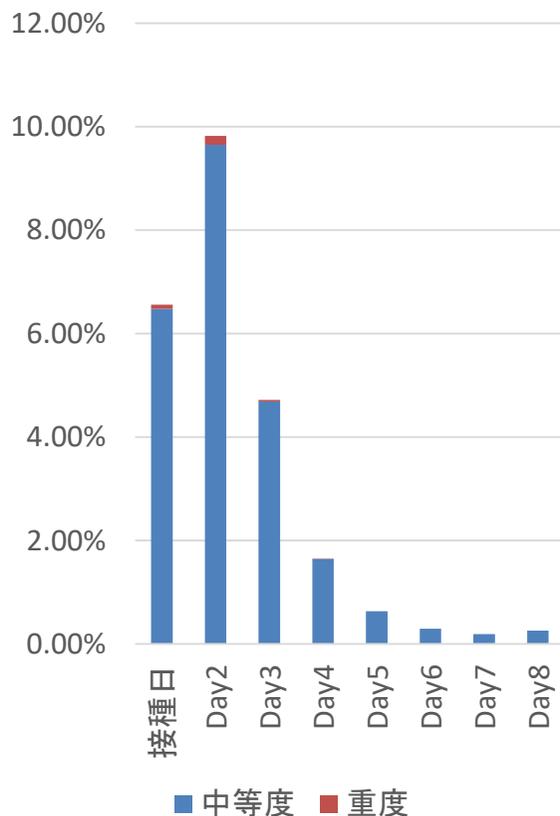
3/10現在日誌回収数17,138名(全体の86.5%)
(男5,883名、女11,215名) 平均年齢 42.1歳

1回目接種後

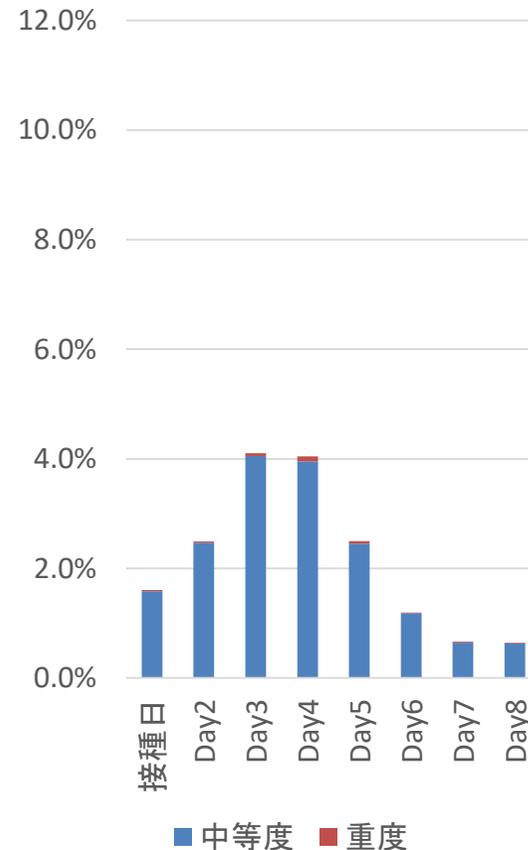
疼痛



熱感



かゆみ

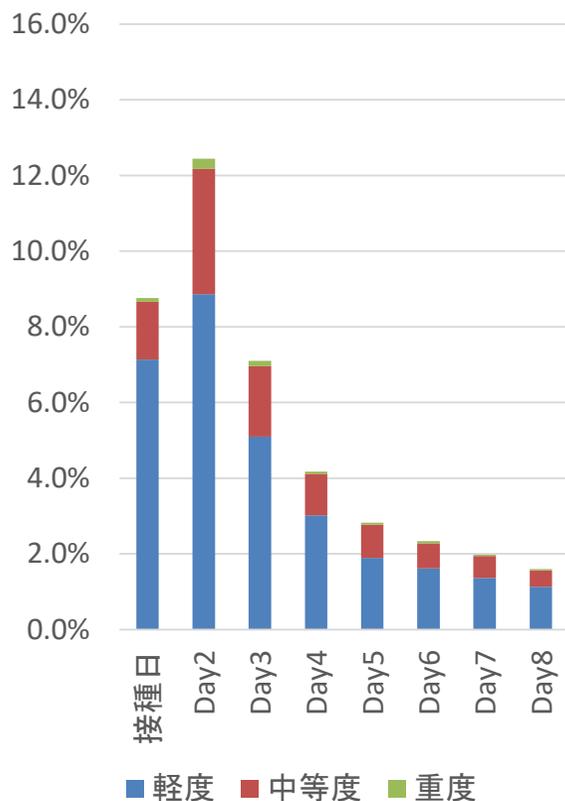


全身反応

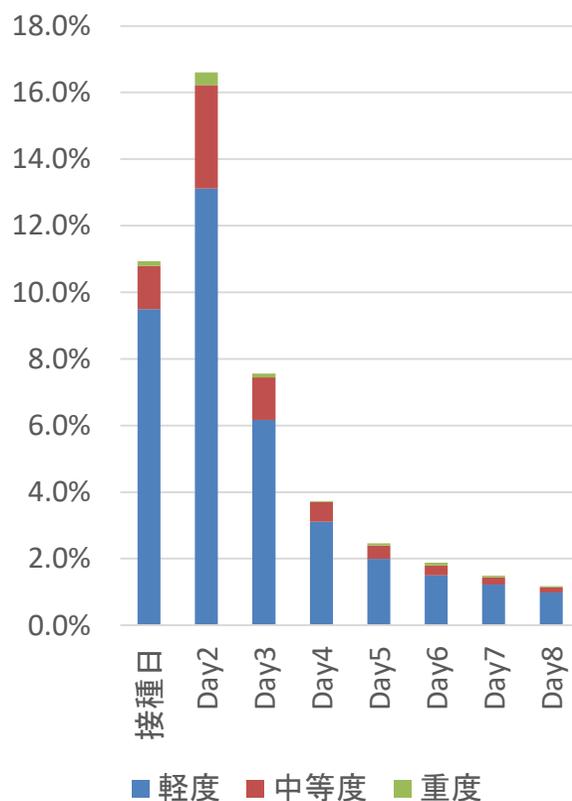
3/10現在日誌回収数17,138名(全体の86.5%)
(男5,883名、女11,215名) 平均年齢 42.1歳

1回目接種後

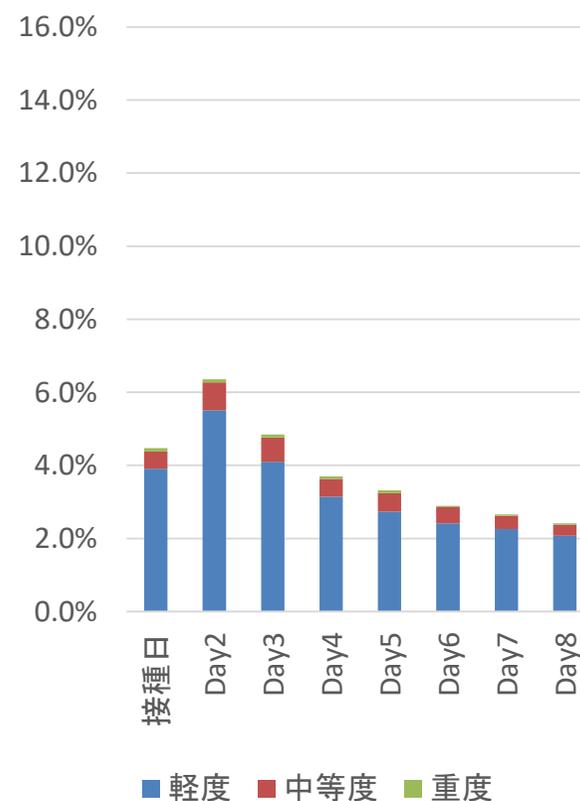
頭痛



倦怠感



鼻水



海外試験とH1N1インフルエンザワクチンとの比較

BNT162b2 mRNAワクチン 筋注		H1N1pdm インフルエンザワクチン 不活化ワクチン 皮下注			
コミナティ筋注 先行接種	BNT162b2第Ⅲ相試験 (NEJM)	H1N1インフルエンザ			
2021年 (NHO,JCHO,JOHAS) 17,138例 (途中経過)	2020年 海外 18,860例	2009年 (NHO) 22,112例			
発熱 (37.5℃以上)	3.3%	Fever (38.0℃以上)	4%	発熱 (37.5℃以上)	3.1%
接種部位反応	93.0%			接種部位反応	69.9%
発赤	13.8%	Redness	5%	発赤	60.1%
疼痛	92.4%	Pain at injection site	83%	疼痛	43.8%
腫脹	12.4%	Swelling	6%	腫脹	36.0%
硬結	10.5%				
熱感	12.6%			熱感	28.2%
かゆみ	7.8%			かゆみ (中等度以上)	6.7%
全身症状	35.8%			全身症状	26.7%
倦怠感	23.1%	Fatigue	47%	倦怠感	19.0%
頭痛	21.3%	Headache	42%	頭痛	14.1%
鼻水	10.3%			鼻水	10.4%

まとめ

2021/3/11現在

- 2月14日に特例承認となった新型コロナワクチン「コミナティ筋注」を2月17日から先行接種対象者に接種開始した。
- 2月25日に被接種者登録が終了し、19,808例がコホート調査に登録された。
- 被接種者は20代から50代がそれぞれ21-25%、60歳以上が8.7%、男性33.8%、女性66.2%、医師16.7%、看護師46.6%であった。
- 第1回接種後8日目以降に回収した17,138例(全体の86.5%)の健康観察日誌から1回目接種後の発熱(37.5℃以上)は3%であった。発熱する場合は翌日が多かった。接種部位の疼痛は90%を超える被接種者が接種翌日には痛みを自覚した。接種3日後には軽快した。
- 被接種者の16%は接種翌日に全身倦怠感を自覚した。
- 2009年のH1N1pdmインフルエンザワクチンNHO 2万人調査と比較すると、コミナティ筋注は接種部位の疼痛の頻度が明らかに高く、全身症状がやや多かった。
- 接種30分以内に失神を伴わない血管迷走神経反射や動悸、紅斑、痛みなど88例(0.44%)に認められたが、アナフィラキシーは発現しなかった。接種後の副反応疑い5例がPMDAに報告された。

1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. 住民への接種体制の確保
4. 各自治体の準備状況
5. 先行調査者健康調査の結果
- 6. 交付申請**
7. ファイザーワクチンの取扱い
8. V-SYSについて(医療機関における使い方)
9. コロナワクチンナビについて

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（補助金）、新型コロナウイルスワクチン接種事業（負担金）ともに、年度内に行っていただきたい事項が多々あるが、遅滞なく処理していただきたい。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（補助金）

（今後のスケジュール）

- ・ 3月17日頃 交付決定（予定）
- ・ 3月23日頃 支払計画示達
- ・ ～3月31日 都道府県（国費担当）から市町村への概算払い期限

令和3年度分に係る所要額調査、交付決定等については、4月以降に改めてお知らせします。

新型コロナウイルスワクチン接種事業（負担金）

（今後のスケジュール）

- ・ 3月下旬 交付決定、概算払い
- ・ 3月26日頃 支払計画示達
- ・ ～3月31日 都道府県（国費担当）から市町村への概算払い期限

概算払い請求（補助金・負担金）

- ・ 令和2年度内（出納整理期含む）に支払いが必要な経費については、3月下旬の段階で所要額を精査し、各都道府県（国費担当）に対して概算払い請求書（様式任意）を提出すること。
- ・ 各都道府県（国費担当）においては、市町村に対して3月31日までに支払いを完了できるよう概算払い請求書の提出期限等について管内市区町村と調整を行うこと。
- ・ なお、令和3年4月中（出納整理期）に実績額の確定の上、精算払いを行うことは作業スケジュール上極めて困難なため、4月以降に精算行為が必要となるような運用は行いません。

1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. 住民への接種体制の確保
4. 各自治体の準備状況
5. 先行調査者健康調査の結果
6. 交付申請
- 7. ファイザーワクチンの取扱い**
8. V-SYSについて(医療機関における使い方)
9. コロナワクチンナビについて

新型コロナウイルスの特性（現時点での想定）

※アストラゼネカ社、武田/モデルナ社については、薬事承認前であり、全て予定の情報です。

	ファイザー社	アストラゼネカ社	武田/モデルナ社
接種回数	2回(21日間隔)	2回(28日間隔)	2回(28日間隔)
保管温度	-90℃~-60℃	2~8℃	-20℃±5℃
バイアル開封後の保存条件 (温度、保存可能な期間)	(冷蔵庫で解凍する場合は、解凍及び希釈を5日以内に行う) (室温で解凍する場合は、解凍及び希釈を2時間以内に行う) 希釈後、室温で6時間	(一度針をさしたものの以降) 室温で6時間 2~8℃で48時間 希釈不要	(一度針をさしたものの以降) 2~25℃で6時間(解凍後の再凍結は不可) 希釈不要
備考	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関では、ドライアイス又は超低温冷凍庫で保管 ※医療機関でのドライアイス保管は10日程度が限度 ※最大5日間、追加で冷蔵保管可(2~8℃) ・<u>-25~-15℃に移し、-25~-15℃で最長14日間保存することができる。なお、1回に限り、再度-90~-60℃に戻し保存することができる。いずれの場合も有効期限内に使用すること。</u> ・<u>医療従事者向け優先接種の希釈用の針・シリンジについては、国から配布する。高齢者向け優先接種の希釈用針・シリンジについては検討中。</u> 		<ul style="list-style-type: none"> 医療機関では、冷凍庫で保管(-20℃±5℃)

新型コロナウイルスの接種運営の留意事項（現時点での想定）

※アストラゼネカ社、武田/モデルナ社については、薬事承認前であり、全て予定の情報です。

	ファイザー社	アストラゼネカ社	武田／モデルナ社
1バイアルの単位	一般的な針シリンジを用いると 5回分/バイアル <u>※医療従事者向け優先接種の4月12日・19日の週に配送する第1回接種分以降では6回採取可能な針・シリンジを配布予定</u>	10回分/バイアル	10回分/バイアル
最小流通単位 (一度に接種会場に配送される最小の数量)	195バイアル (一般的な針・シリンジを用いると975回接種分。 <u>特殊な針・シリンジを用いると1,170回接種分。</u>)	10バイアル(100回接種分) ※供給当初300万バイアル分 2バイアル(20回接種分) ※残り900万バイアル分	10バイアル (100回接種分)

ファイザーのワクチンの配送・保管温度の関係

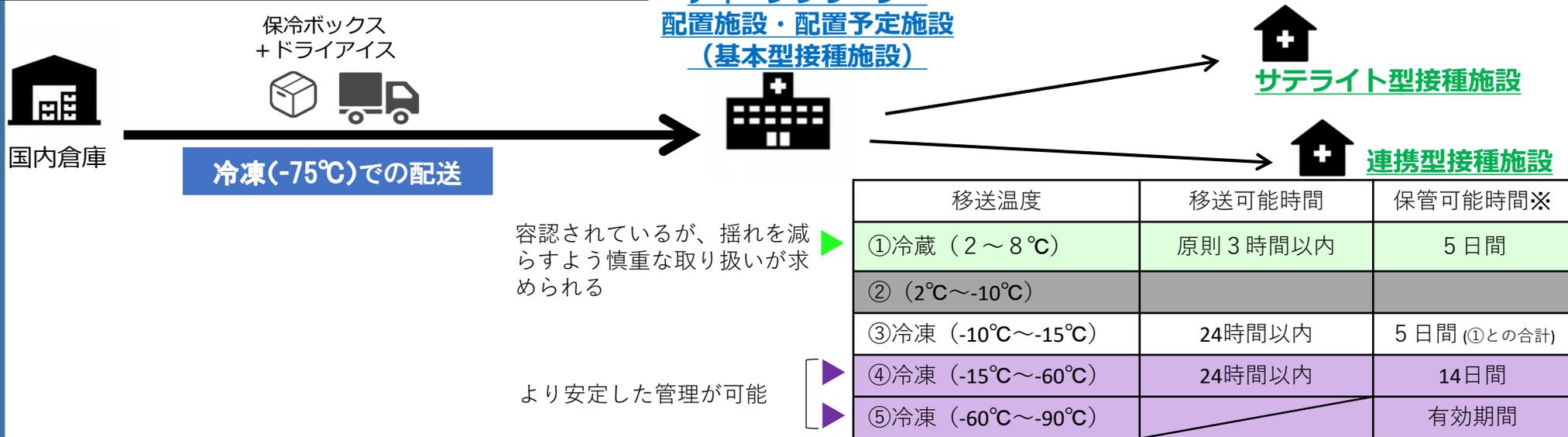
(基本型接種施設)

DFが配置され、ファイザー社から直接、冷凍ワクチンの配送を受け、保管が可能な施設

(連携型/サテライト型接種施設)

基本型接種施設から、冷凍又は冷蔵でワクチンを小分け移送を受け、ワクチンの保管可能時間内に接種する施設

現在、示している移送と保管の取扱い



-20°C保管の意義と考え方

- 右表のとおり、温度帯と既存の指示との整理が必要
- 今回添付文書改訂された-20°Cの扱いについては、
 - これまで冷蔵 (①) での5日間であった連携型/サテライト型接種施設での保管期間が、-20°C保管が可能な場合は14日に延長されることにより、接種期間の弾力化が可能。
 - 非常時 (停電又は故障) に、基本型施設に-20°CのDFを設置する等 (-20°Cフリーザーや蓄冷材等) により廃棄を防ぐ。

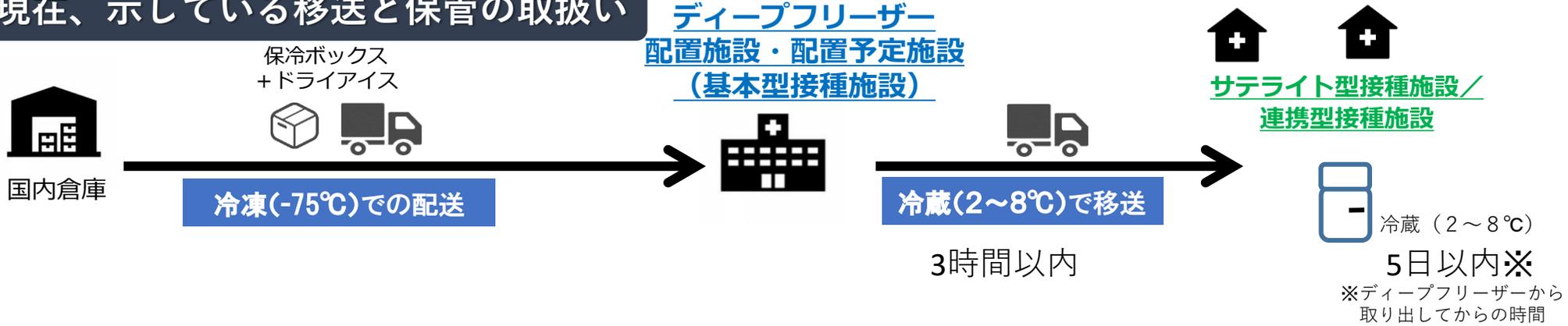
移送温度	移送可能時間	保管可能時間※
③冷凍 (-10°C~-59°C)	24時間以内	
-10°C~-15°C		5日間
-15°C~-25°C		14日間
-25°C~-60°C		14日間

※保管可能時間はディープフリーザーから取り出してからの時間

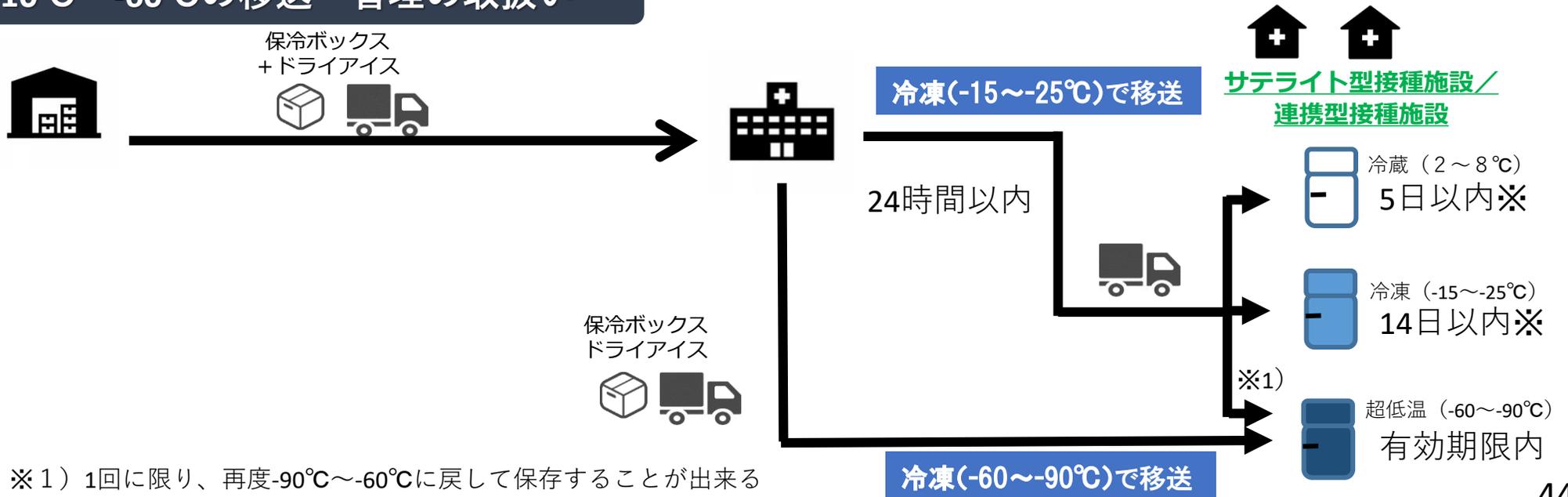
ファイザーのワクチンの配送・保管温度の関係

(基本型接種施設) DFが配置され、ファイザー社から直接、冷凍ワクチンの配送を受け、保管が可能な施設
 (連携型/サテライト型接種施設) 基本型接種施設から、冷凍・冷蔵でワクチンの小分け移送を受け、保管可能時間内に接種する施設

現在、示している移送と保管の取扱い



-10℃~-60℃の移送・管理の取扱い



厚生労働省が提供する保冷バックを冷蔵移送の途中で開閉する場合の留意点

厚生労働省が提供する保冷バックを用いて、2～8℃でファイザー社のワクチンを移送する場合に、保冷バックを途中で開閉するときの、適切な温度を維持する観点からの留意点は、以下のとおり。

- 移送途中に開閉する場合は、**1回2分以内**に操作を完了する。
- 次の開閉までは**30分以上**の間隔をあける。
- 途中の開閉は1回の移送で**6回まで**可能である。
- 途中で開閉を行う場合は、特殊な事情がある場合でも、保冷バックにワクチンを詰めた時点から**6時間**を超えて移送することはできない。

途中で開閉する場合は、
特殊な事情がある場合でも、
6時間を超えて移送することはできない。



1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. 住民への接種体制の確保
4. 各自治体の準備状況
5. 先行調査者健康調査の結果
6. 交付申請
7. ファイザーワクチンの取扱い
8. **V-SYSについて(医療機関における使い方)**
9. コロナワクチンナビについて

V-SYSのIDが発行されたら、初期登録として、①V-SYSにログイン・パスワードの設定、②医療機関情報の更新、③HP掲載情報の入力、④接種医師情報の登録を行います。

STEP 1 : V-SYSにログイン

- ①集合契約の委任状作成時に受付システムに登録したメールアドレスへ、V-SYS用のIDが送付されます。パスワードは届いたメールから自ら初期設定を行ってください
- ②V-SYSにログインします

STEP 2 : 医療機関情報の更新

- ①医療機関・接種会場の編集ページを開き、医療機関登録情報を更新・追記します
(ディープフリーザー保有台数/医療機関HPのURL/駐車場台数 等)
※受付システムに登録した情報は、V-SYSに引き継がれています。
- ②取扱ワクチン、ワクチン接種の責任者(医師)等の情報を入力します

STEP 3 : HP掲載情報入力

- ①厚生労働省が開設する新型コロナワクチン接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」に掲載する情報を追記します
(予約受付用電話番号/予約用webページ、予約受付時間 等)
- ②可能な場合は、医療機関名の英語表記も入力ください

STEP 4 : 接種医師情報の登録

- ①医療機関でワクチン接種を行う医師の情報を入力します
(医師氏名、メールアドレス、電話番号)
※接種医師情報は、ワクチン製造販売業者からの情報の提供・収集・伝達を実施するために必要な情報なため、確実に登録してください。

「新型コロナワクチンの接種を行う医療機関へのお知らせ」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_iryokikanhen_oshirase.html

接種委託医療機関となるために必要な「集合契約への参加」、「V-SYSへの初期登録」、接種の実施後に必要な「接種人数の報告」等、V-SYSに関連した資料を掲載しています。



V-SYS用のID発行

- 接種施設となる医療機関に、V-SYSのIDの送付を段階的に行っていきます。
- 3月11日AM時点で、約9,400の施設に対してIDの送付が完了しています。
- 3/8～3/19の間に集合契約の委任状が受領された施設に対して順次IDを送付しておりますので、未着の施設のご担当者はもうしばらくの間お待ちください。

保険医療機関コード等のない医療機関の手続き

- 近日中に、手順と様式をお示しする予定

接種委託医療機関となるには

接種委託医療機関となるには、次のような手続きを行っていただけます。できるだけ、接種を始める1か月くらい前までに着手いただくようお願いいたします。

集合契約への参加 (資料はこちら)

「集合契約」と呼ばれる方法で、一括して全国の市町村から委託契約を受けるための、委任状を提出します。委任状は、ワクチン接種契約受付システムに、必要事項を入力すると、PDFファイルで作成されます。作成した委任状を取りまとめ団体に提出し、取りまとめ団体がシステムの情報と照合して受領確認を行うと、登録が完了します。※ワクチン接種契約受付システムのウェブサイトは、取りまとめ団体を通じてお知らせしています。

V-SYS (ワクチン接種円滑化システム) への初期登録 (資料はこちら)

V-SYSは、ワクチンの配送に関する情報のやりとりを行うためのシステムです。集合契約への参加時に登録したメールアドレスに、V-SYS用のIDが送付されます。パスワードは届いたメールから自ら初期設定を行っていただけます。

V-SYSに医療機関情報を入力すると、初期登録が完了します。併せて、取り扱う予定のワクチンや、接種する医師の連絡先などを入力いただけます。この情報をもとに、ワクチンメーカーから、医薬品に関する情報提供がなされます。

接種の実施

接種人数の報告 (資料はこちら)

V-SYSを通じて、接種した人数の報告をお願いします。

接種実績の登録

接種グループ別の**累計の接種回数**を登録します。

医療機関等による接種実績の登録が、国内のワクチン接種状況のタイムリーな把握につながっています。

累計接種回数の登録

右側に表示される前回登録時までの累計接種回数を参照にしながら、登録時点における**累計の接種回数等**を接種グループ毎に入力します。

(例) 前回登録時から、医療従事者に1回目+250人、2回目+50人接種した場合

廃棄量の登録

ワクチンを廃棄した時は、前回登録時までの累計廃棄数を参照にしながら、登録時点における**累計の廃棄数**を入力します

※廃棄数とは、未開封のバイアルを有効期間切れ等の理由により廃棄した場合及び開封はしたものの1回も接種をせずに廃棄した場合に、その廃棄したバイアル本数のことを言います。開封後に1回でも接種したバイアルについては、廃棄数に含めないでください。

今回入力する欄

対象ワクチン

ファイザー

接種実績等の報告

3月7日時点の接種実績をご登録ください

ファイザーワクチン			
	1回目	2回目	延べ回数
接種実績（総数）	350回	50回	400回
医療従事者	350回	50回	400回
高齢者施設従事者	回	回	回
高齢者	回	回	回
基礎疾患保有者	回	回	回
その他	回	回	回

廃棄数の報告

3月7日時点の廃棄数をご登録ください

ファイザーワクチン	
廃棄数（累積）	1本

登録済みの内容（最終登録3月7日時点の実績）

ファイザーワクチン			
	1回目	2回目	延べ回数
接種実績（総数）	100回	0回	100回
医療従事者	0回	0回	0回
高齢者施設従事者	回	回	回
高齢者	回	回	回
基礎疾患保有者	回	回	回
その他	回	回	回

登録済みの内容（最終登録3月7日時点の実績）

ファイザーワクチン	
廃棄数（累積）	0本

前回までに登録した累計数

移送を受けたワクチン情報の登録

連携型／サテライト型接種施設の場合は、移送を受けたワクチン情報も登録します。
移送を受けたワクチン情報を登録していないと、接種実績の登録ができません。

医療機関間の融通を受けた場合

受けた日

ロット番号

バイアル本数

本分

+ 報告内容を追加する

- 報告内容を1件削除する

累計接種回数の登録

連携型／サテライト型接種施設の場合は、融通を受けた当日中に

- ・基本型接種施設からワクチンの融通を受けた日
- ・ワクチンのロット番号（※）
- ・融通を受けたバイアル本数

を登録してください

（※）ワクチンのロット番号は、バイアル箱またはバイアルに記載されています。

（参考）ファイザー社ワクチンロット番号については、ファイザー社製品情報のうち以下をご参照ください。

- ・英語/日本語ラベル読替表（バイアル箱）
- ・英語/日本語ラベル読替表（バイアル）

V-SYSの操作マニュアルは、V-SYS内の「ナレッジ」に最新のものを格納しています。
操作方法でわからないことがあった場合は、まず操作マニュアルをご確認ください。

ホーム 医療機関・接種会場 優先接種 ワクチン・針・シリンジマスタ レポート ナレッジ 納入ロット +

記事

ナレッジを検索...

対象者 - 情報種類 - すべての記事タイプ - リセット

記事

予診票の印刷について
000001031 • FAQ • 最終公開日 2...

操作マニュアル(優先接種時
000001024 • マニュアル • 最終公開...

医療機関用マニュアル
000001021 • マニュアル • 最終公開...

適用 | キャンセル

すべての記事タイプ

FAQ

マニュアル

V-SYS操作マニュアルの見方

- ① 「ナレッジ」タブを押します
- ② 「すべての記事のタイプ」から「マニュアル」を適用させると、操作マニュアルのみが表示されます
- ③ 確認したいマニュアルを選択します。

PDF 医療機関用マニュアル あなたの会社

ダウンロード pdf (6.9 MB)

所有者 システム管理者000

最終更新日 昨日(19:07)

バージョン 3
すべてのバージョンを表示

ファイルレポートを表示

説明

ワクチン接種円滑化システム
V-SYS 操作マニュアル

医療機関用

0003年3月4日発行 第1.2版

サムネイルをクリックしてファイルのプレビューを展開

V-SYS操作マニュアルのダウンロード

操作マニュアルをダウンロードしたい場合は、各マニュアルのページの左上の「ダウンロード」を押して保存してください。

1. スケジュール
2. ワクチン分配
3. 住民への接種体制の確保
4. 各自治体の準備状況
5. 先行調査者健康調査の結果
6. 交付申請
7. ファイザーワクチンの取扱い
8. V-SYSについて(医療機関における使い方)
9. コロナワクチンナビについて

コロナワクチンナビ（公開サイト）について

- コロナワクチン接種総合案内サイト「**コロナワクチンナビ**」（公開サイト）では、
 - ・居住地でワクチン接種を受けられる医療機関はどこにあるのか、どのワクチンを扱っているのか
 - ・その医療機関の現在の予約受付状況といった情報を提供する。

コロナワクチンナビ

文字サイズの変更

Language

標準

大

特大

日本語

変更



トップ

ワクチンについて

ワクチンを受けるには

接種会場を探す

お問い合わせ

よくあるご質問

新型コロナウイルスワクチン 接種の総合案内

コロナワクチンナビは、新型コロナウイルスの接種会場を探したり、どうやって接種を受けるかなどの情報をご提供しています。

接種会場を探す



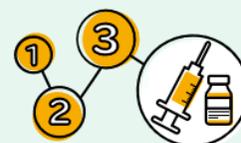
最寄りの医療機関・
接種会場の検索
接種の受付状況の確認

ワクチンについて



現在国内で受けられる
各ワクチンの概要

ワクチンを受けるには



クーポン券が届いて
からの予約、接種当
日の流れ

「ワクチンについて」 ページ

ワクチンについて

ワクチンの概要・効果、供給されるワクチン、接種状況などについての情報



新型コロナワクチンの特徴

新型コロナワクチンには、重症化を防いだり、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果があります。接種を受けていただくことで、重症者や死亡者が減ることが期待されています。一方で、接種後の副反応として、接種部位の痛み、頭痛・倦怠感、筋肉痛などが報告されているほか、ごくまれに、接種後のアナフィラキシー（急性のアレルギー）が報告されています。新型コロナワクチンの薬事承認にあたって、有効性や安全性を、臨床試験や科学的知見に基づいて確認しています。

接種できるワクチン

現在、国内で薬事承認を受けたワクチンは、ファイザー社のワクチンです。このほか、モデルナ社、アストラゼネカ社からも、ワクチン供給を受ける契約を結んでいます。有効性・安全性が確認され、薬事承認が得られれば、こうした企業のワクチンも順次供給されます。

ファイザー社（米）

薬事承認：2021年2月14日

ワクチンタイプ：mRNAワクチン 接種回数：2回 接種間隔：21日間隔

ワクチンについての詳細は[こちら](#)

国内の接種状況（都道府県）

「ワクチン接種の流れ」 ページ

ワクチンを受けるには

通知、予約方法、当日の接種について



[通知](#) [予約](#) [接種（1回目）](#) [接種（2回目）](#)

通知

1 「接種券（クーポン券）」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届きます

接種の時期より前に、市町村から「接種券（クーポン券）」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届きます。大量のワクチンは、徐々に供給が行われますので、年齢などにより、接種順位を決めて、接種を行っていきます。ご自身が接種可能な時期が来るまで、お待ちください。

クーポン券イメージ



詳しくは、厚生労働省のホームページの「[接種についてお知らせ](#)」をご覧ください。

※接種券は、本人がワクチンを接種するために使用する場合にのみ有効です。本人以外の者に譲り渡し又は使用させること、それらを試みるなど、その他本人によるワクチン接種の目的以外で使用することを固く禁止します。

予約

2 本サイトで医療機関や接種会場をお探しくささい

接種できる時期になったら、[接種会場を探す](#)から、ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場をお探しくささい。予約受付状況や取り扱うワクチンの種類を確認し、希望する医療機関や接種会場を選択してください。

通常は、予約可能かつ一般の方を受け入れている 接種会場のみが表示される

接種会場一覧



富山県 > 富山市

富山市からのお知らせです。
現在、高齢者の方の予約を受け付けています。

問い合わせ先 富山市コロナワクチン総合案内 **076-xxx-xxxx**

[富山市 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について](#)

最寄りの接種会場をお選びください。
接種するワクチンについて詳しく知りたい方は[ワクチンについて](#)をご覧ください。
どうすればワクチンを接種できるのかを詳しく知りたい方は[ワクチンを受けるには](#)をご覧ください。

予約可能な会場のみ表示 施設名、住所、郵便番号 ワクチンメーカー
 一般受入可の会場のみ表示 キーワードを入力 メーカーを選択

[この条件で絞り込む](#)

○ 予約可能 △ 若干空き有り ✕ 予約不可能 ◇ 予約不要 — 予約準備中

1 ~ 10 件を表示 / 全 37 件

- **富山市特設接種会場 (〇〇体育館)**
 婦中町〇〇番地 [地図](#) 一般向け ● ファイザー [+](#)
[開く](#)
- △ **独立行政法人富山〇〇病院**
 太郎丸西町〇丁目〇〇-〇 [地図](#) 一般向け ● ファイザー [+](#)
[開く](#)
- **医療法人社団△△会富山△△温泉病院**
 富山市〇〇区〇丁目〇〇-〇 [地図](#) 一般向け ● ファイザー [+](#)
[開く](#)

(参考) 予約可能な接種会場がない場合

接種会場一覧



富山県 > 朝日町

最寄りの接種会場をお選びください。
接種するワクチンについて詳しく知りたい方は[ワクチンについて](#)をご覧ください。
どうすればワクチンを接種できるのかを詳しく知りたい方は[ワクチンを受けるには](#)をご覧ください。

予約可能な会場のみ表示 施設名、住所、郵便番号 ワクチンメーカー
 一般受入可の会場のみ表示 キーワードを入力 メーカーを選択

[この条件で絞り込む](#)

○ 予約可能 △ 若干空き有り ✕ 予約不可能 ◇ 予約不要 — 予約準備中

指定した条件に該当する医療機関・接種会場が見つかりませんでした。

(参考) 予約受付ができない接種会場等の表示

チェックを外し、「この条件で絞り込む」と、現時点で予約受付できない接種会場や、一般の方の受入を行っていない接種会場も表示される。

予約可能な会場のみ表示 施設名、住所、郵便番号
 一般受入可の会場のみ表示 キーワードを入力

[この条件で絞り込む](#)

- コロナワクチン接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」(公開サイト)では、
 - ・居住地でワクチン接種を受けられる医療機関はどこにあるのか、どのワクチンを扱っているのか
 - ・その医療機関の現在の予約受付状況といった情報を提供する。

接種予約できる医療機関等の探し方



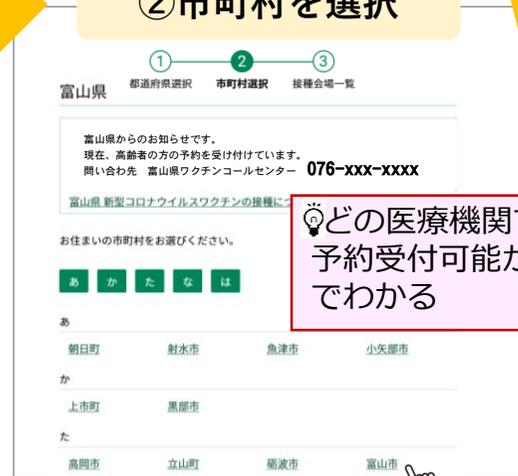
💡各自治体からのお知らせや、相談窓口の電話番号等も表示できる

💡各自治体のホームページに、該当自治体ページをリンクできる

① 都道府県を選択

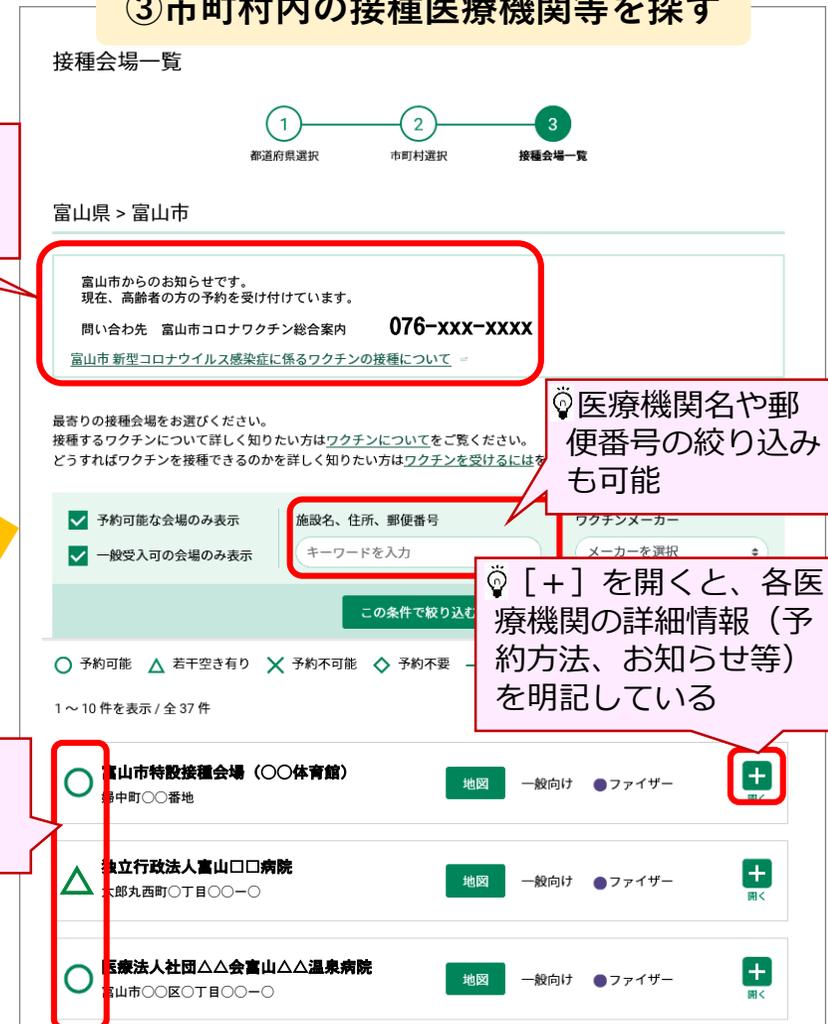


② 市町村を選択



💡どの医療機関で現在予約受付可能か一目でわかる

③ 市町村内の接種医療機関等を探す



💡医療機関名や郵便番号の絞り込みも可能

💡[+]を開くと、各医療機関の詳細情報(予約方法、お知らせ等)を明記している